

### 3.1.3 土壤環境

#### (1) 地形・地質

##### 1) 地形の状況

調査範囲における地形の状況は、図 3.1.3-1 に示すとおりである。

調査範囲は、南西部が仙台湾に面した仙台平野であり、後背湿地及び谷底平野と浜堤が分布し、海岸線沿いには砂浜が分布する。北東側の七ヶ浜半島から西側には丘陵地が広がっている。

なお、計画地は埋立造成地に位置し、平坦な地形となっている。

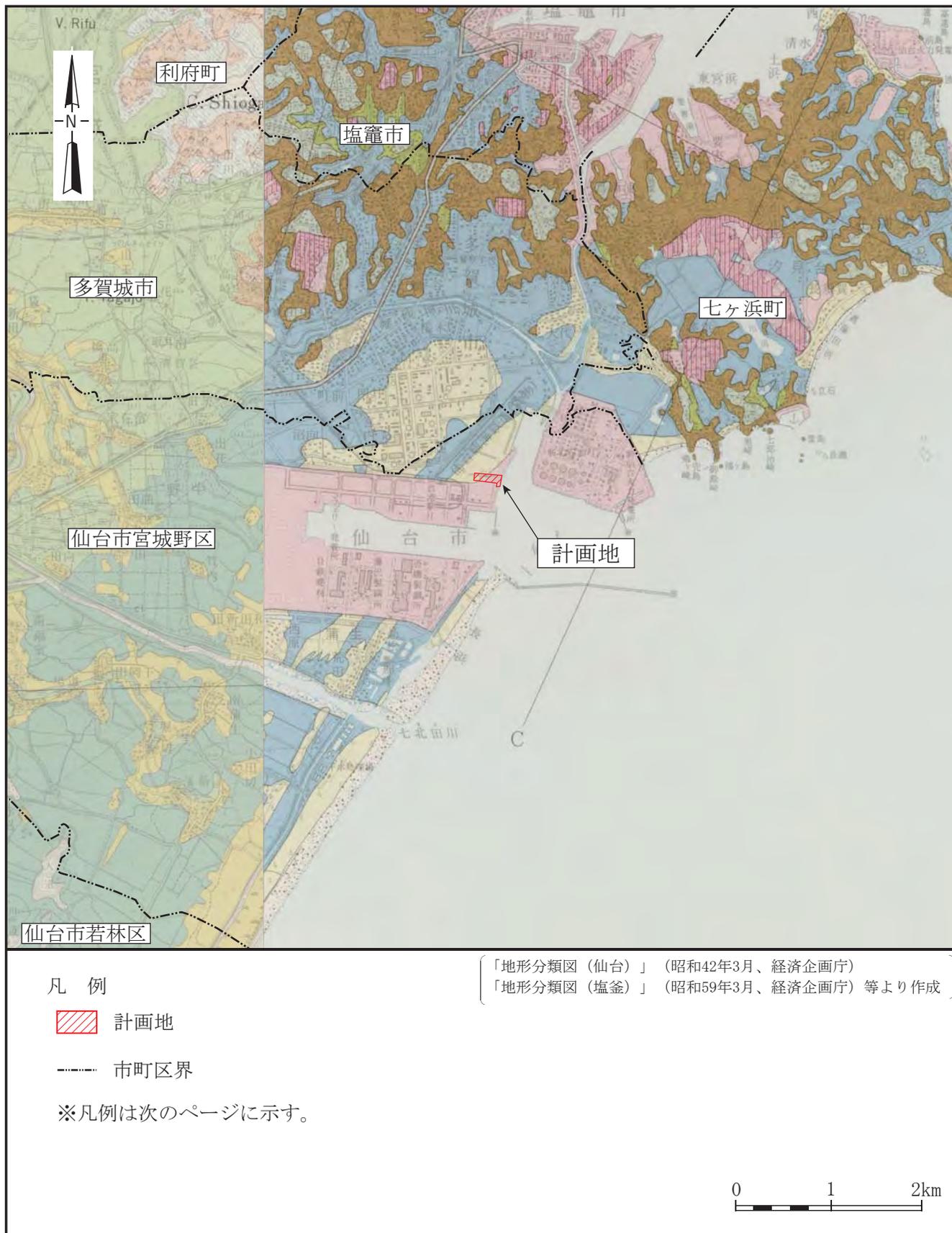
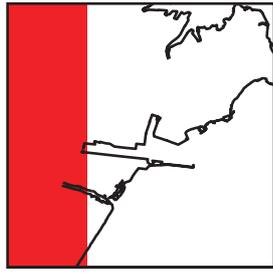
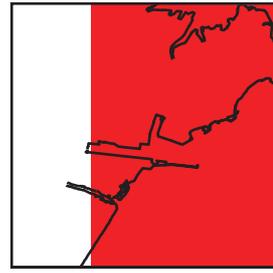


図3. 1. 3-1(1) 地形分類図



凡例 (仙台)



凡例 (塩釜)

丘陵地 HILL LANDS		低地 LOWLANDS		丘陵地 HILL	
	丘頂緩斜面および丘腹緩斜面 Gentle slope on hill ridge and side		谷底平野 Valley plain		周囲に急斜面を伴う丘陵地 Low hills surrounded by steep slope
	丘麓緩斜面 Piedmont gentle slope		自然堤防及び砂堆・浜堤 Natural levee, sandy mound and beach ridge		周囲に緩斜面を伴う丘陵地 Low hills surrounded by gentle slope
	急斜面 (谷密度80以上) Steep slope greater than valley density 80/Km <sup>2</sup>		海岸平野 Coastal plain		頂部緩斜面 Gentle slope at top of hills
	急斜面 (谷密度80未満) Steep slope less than valley density 80/Km <sup>2</sup>		河原および浜 Dry river-bed and beach		
台地 UPLANDS		砂丘 Sand dunc		低地 LOWLANDS	
	砂礫台地 Gravelly uplands	その他 MISCELLANEOUS			浜堤 Beach ridge
	Gt I (上位) Upper		湿地 Wet land		後背湿地および谷底平野 Back marsh and valley flat
	Gt II <sup>+</sup> (中位) Higher middle		泥炭地 Peat land		河原 Dry river bed
	Gt II (中位) Middle		地入り地形 Landforms due to landslide		砂浜 Sandy beach
	Gt III <sup>+</sup> (下位) Higher lower		崖 Cliff		
	Gt III (下位) Lower		遷移点 Knick point	その他 MISCELLANEOUS	
岩石台地 Rocky uplands			傾斜変換線 Varied point of slope		切取造成地 Artificially cut area
	Rt I (上位) Upper		地形界 Boundary of landform unit		埋立造成地 Artificially filled area
	Rt II (中位) Middle		人工平坦地界 (昭和40年5月現在) Boundary of artificially flattened area (on May, 1965)		
	Rt III (下位) Lower			境界線 BOUNDARY LINE	
					明瞭な境界線 Defined boundary
					漸移的境界線 Gradational boundary

〔「地形分類図 (仙台)」 (昭和42年3月、経済企画庁)  
「地形分類図 (塩釜)」 (昭和59年3月、経済企画庁) 等より作成〕

図3. 1. 3-1(2) 地形分類図

## 2) 地質の状況

調査範囲における地質の状況は、図 3.1.3-2 に示すとおりである。

調査範囲の平野部には、半固結堆積物、未固結堆積物の礫、砂、泥等が広く分布する。丘陵地は表層には固結堆積物の礫岩、砂岩、シルト岩等が分布し、一部、火山性堆積物が露出している。

なお、計画地は未固結堆積物の礫・砂・泥の分布域にある。



凡 例

 計画地

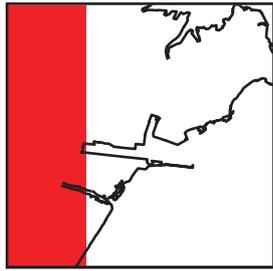
 市町区界

※凡例は次のページに示す。

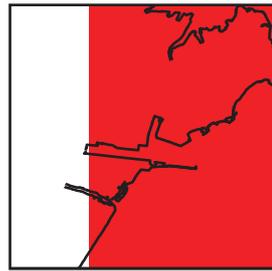
〔「表層地質図（仙台）」（昭和42年3月、経済企画庁）  
 「表層地質図（塩釜）」（昭和59年3月、経済企画庁）等より作成〕

0 1 2km

図3. 1. 3-3(1) 表層地質図



凡例 (仙台)



凡例 (塩釜)

未固結堆積物	固結堆積物	火山性堆積物	未固結堆積物	固結堆積物	火山性堆積物
gs1 礫・砂 Gravel, sand	sh 頁岩 Shale	ss1 砂岩・亜炭 Sandstone, lignite	礫・砂・泥 Gravel, sand, mud	ss1-2 砂岩 Sandstone	石英安山岩熔岩・火山角礫岩 Dacite lava, volcanic breccia
gs2 礫・砂 Gravel, sand	altsah 砂岩・頁岩互層 Alternation sandstone and shale	ms11 砂岩・亜炭 Sandstone, lignite	砂 Sand	cgss 礫岩・砂岩 Conglomerate, sandstone	凝灰角礫岩・軽石凝灰岩・凝灰質砂岩 Tuff breccia, pumice tuff, tuffaceous sandstone
gsm 礫・砂・泥 Gravel, sand, mud	csi 砂質粘板岩 Sandy slate	ms12 砂岩・亜炭 Sandstone, lignite	礫岩・砂岩・凝灰岩・凝灰質シルト岩・亜岩 Conglomerate, sandstone, tuff, tuffaceous siltstone, lignite	csi 砂質粘板岩 Sandy slate	凝灰質砂岩・凝灰岩・礫岩 Tuffaceous sandstone, tuff, conglomerate
s(m) 中粒砂 Medium sand	L ローム Loam	ms 泥岩・砂岩 Mudstone, sandstone	礫岩・砂岩 Conglomerate, sandstone	Trpl 浮石質凝灰岩 Agglomerate	凝灰質砂岩・凝灰岩・礫岩 Tuffaceous sandstone, tuff, conglomerate
s(f/m) 粗粒砂・泥 Fine sand, mud	Trpl 浮石質凝灰岩 Agglomerate	ms1 泥岩・亜炭 Mudstone, lignite	礫岩・砂岩・凝灰岩・凝灰質砂岩 Conglomerate, sandstone, tuff, tuffaceous sandstone	Ag1 集塊岩 Agglomerate	凝灰質砂岩・凝灰岩・礫岩 Tuffaceous sandstone, tuff, conglomerate
mp 泥・泥炭 Mud, sand	Ab1 安山岩質岩石 Andesite	ms2 泥岩・砂岩 Mudstone, sandstone	シルト岩・砂岩・凝灰岩 Siltstone, sandstone, tuff	Ab1 安山岩質岩石 Andesite	凝灰質砂岩・凝灰岩・礫岩 Tuffaceous sandstone, tuff, conglomerate
gm1 礫・砂 Gravel, sand	Trbr1-3 角礫質凝灰岩 Brecciated tuff	ms3 泥岩・砂岩 Mudstone, sandstone	砂岩・シルト岩・礫岩 Sandstone, siltstone, conglomerate	Trbr1-3 角礫質凝灰岩 Brecciated tuff	凝灰質砂岩・凝灰岩・礫岩 Tuffaceous sandstone, tuff, conglomerate
gsm 礫・砂・泥 Gravel, sand, mud	Trbr4 角礫質凝灰岩 Brecciated tuff	ms4 泥岩・砂岩 Mudstone, sandstone	凝灰質砂岩・凝灰質シルト岩・シルト岩 Tuffaceous sandstone, tuffaceous siltstone, siltstone	Trbr4 角礫質凝灰岩 Brecciated tuff	凝灰質砂岩・凝灰岩・礫岩 Tuffaceous sandstone, tuff, conglomerate
gm2 礫・泥 Gravel, mud	Trss 砂質凝灰岩 Sandy tuff	ms5 泥岩・砂岩 Mudstone, sandstone	砂岩・シルト岩・凝灰岩 Sandstone, siltstone, tuff	Trss 砂質凝灰岩 Sandy tuff	凝灰質砂岩・凝灰岩・礫岩 Tuffaceous sandstone, tuff, conglomerate
ss1 砂岩・亜炭 Sandstone, lignite	Ag1 集塊岩 Agglomerate	ms6 泥岩・砂岩 Mudstone, sandstone	砂岩・凝灰岩・凝灰質砂岩 Sandstone, tuff, tuffaceous sandstone	Ag1 集塊岩 Agglomerate	凝灰質砂岩・凝灰岩・礫岩 Tuffaceous sandstone, tuff, conglomerate
ms11 砂岩・亜炭 Sandstone, lignite	Ab1 安山岩質岩石 Andesite	ms7 泥岩・砂岩 Mudstone, sandstone	凝灰質砂岩・凝灰岩・礫岩 Tuffaceous sandstone, tuff, conglomerate	Ab1 安山岩質岩石 Andesite	凝灰質砂岩・凝灰岩・礫岩 Tuffaceous sandstone, tuff, conglomerate
ms12 砂岩・亜炭 Sandstone, lignite	Trbr1-3 角礫質凝灰岩 Brecciated tuff	ms8 泥岩・砂岩 Mudstone, sandstone	凝灰質砂岩・凝灰岩・礫岩 Tuffaceous sandstone, tuff, conglomerate	Trbr1-3 角礫質凝灰岩 Brecciated tuff	凝灰質砂岩・凝灰岩・礫岩 Tuffaceous sandstone, tuff, conglomerate
ms 泥岩・砂岩 Mudstone, sandstone	Trss 砂質凝灰岩 Sandy tuff	ms9 泥岩・砂岩 Mudstone, sandstone	凝灰質砂岩・凝灰岩・礫岩 Tuffaceous sandstone, tuff, conglomerate	Trss 砂質凝灰岩 Sandy tuff	凝灰質砂岩・凝灰岩・礫岩 Tuffaceous sandstone, tuff, conglomerate
ms1 泥岩・亜炭 Mudstone, lignite	Ag1 集塊岩 Agglomerate	ms10 泥岩・砂岩 Mudstone, sandstone	凝灰質砂岩・凝灰岩・礫岩 Tuffaceous sandstone, tuff, conglomerate	Ag1 集塊岩 Agglomerate	凝灰質砂岩・凝灰岩・礫岩 Tuffaceous sandstone, tuff, conglomerate
	Ab1 安山岩質岩石 Andesite		凝灰質砂岩・凝灰岩・礫岩 Tuffaceous sandstone, tuff, conglomerate	Ab1 安山岩質岩石 Andesite	凝灰質砂岩・凝灰岩・礫岩 Tuffaceous sandstone, tuff, conglomerate
	Tr 流紋岩質岩石 Rhyolite		凝灰質砂岩・凝灰岩・礫岩 Tuffaceous sandstone, tuff, conglomerate	Tr 流紋岩質岩石 Rhyolite	凝灰質砂岩・凝灰岩・礫岩 Tuffaceous sandstone, tuff, conglomerate
	Ab2 安山岩質岩石 Andesite		凝灰質砂岩・凝灰岩・礫岩 Tuffaceous sandstone, tuff, conglomerate	Ab2 安山岩質岩石 Andesite	凝灰質砂岩・凝灰岩・礫岩 Tuffaceous sandstone, tuff, conglomerate
	Ab3 安山岩質岩石 Andesite		凝灰質砂岩・凝灰岩・礫岩 Tuffaceous sandstone, tuff, conglomerate	Ab3 安山岩質岩石 Andesite	凝灰質砂岩・凝灰岩・礫岩 Tuffaceous sandstone, tuff, conglomerate

〔「表層地質図 (仙台)」 (昭和42年3月、経済企画庁)  
「表層地質図 (塩釜)」 (昭和59年3月、経済企画庁) 等より作成〕

図3. 1. 3-2(2) 表層地質図

### 3) 注目すべき地形・地質

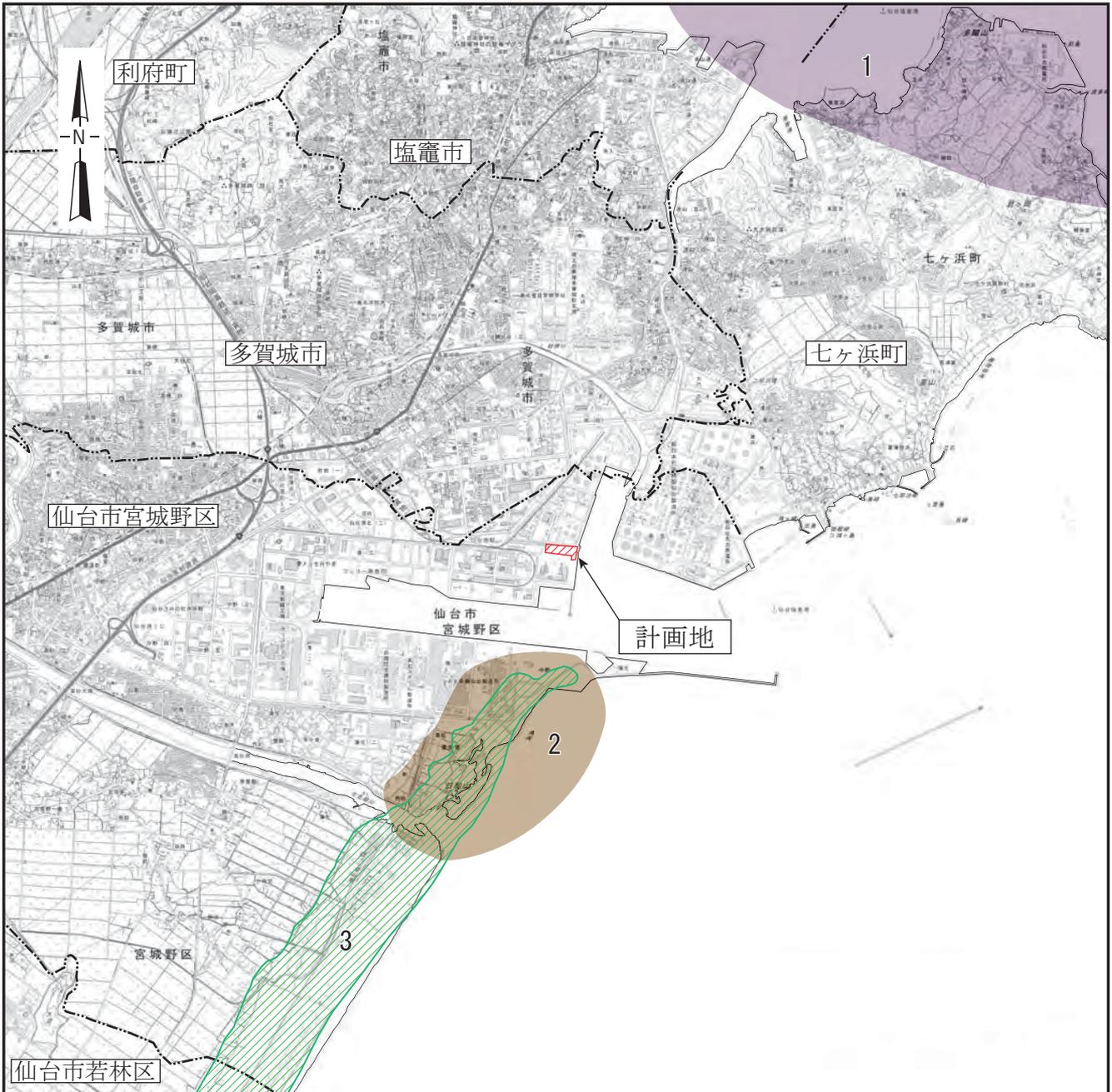
調査範囲における注目すべき地形・地質の状況は、表 3.1.3-1、位置は図 3.1.3-3 に示すとおりである。

表 3.1.3-1 注目すべき地形・地質

No.	名 称	概 要
1	松島浦	多島海
2	蒲生干潟	干潟
3	井土浦・名取川河口・七北田川河口等	潟湖、河口干潟、運河等を伴う砂浜海岸。 植生的にも鳥類の生息地としても重要である。

注) No. は図 3.1.3-3 の図中番号に対応する。

〔 「日本の典型地形 都道府県別一覧」(平成11年、国土地理院)  
「日本の地形レッドデータブック第1集」(平成12年、小泉武栄 他)  
「平成22年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成23年、仙台市)  
より作成 〕



凡 例

 計画地

- 1 松島浦
- 2 蒲生干潟
- 3 井土浦・名取川河口・七北田川河口など

〔「日本の典型地形 都道府県別一覧」(平成11年、国土地理院)  
 「日本の地形レッドデータブック第1集」(平成12年、小泉武栄 他)  
 「平成22年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」  
 (平成23年、仙台市) 等より作成

注) 図中番号は表3.1.3-1のNo. に対応する。



図3.1.3-3 注目すべき地形・地質位置図

#### 4) 災害履歴

調査範囲において発生した主な過去の災害は表 3.1.3-2 に示すとおりである。

表 3.1.3-2 宮城県における過去の災害

区分	西暦	和暦・月	災害名称等
宮城県における地震・津波災害	2011年	平成23年3月	平成23年3月11日東日本大震災
	2011年	平成23年3月	平成23年3月9日三陸沖を震源とする地震
	2008年	平成20年7月	平成20年7月24日岩手県沿岸北部地震
	2008年	平成20年6月	平成20年6月14日岩手・宮城内陸地震
	2005年	平成17年8月	8・16宮城地震
	2003年	平成15年7月	平成15年7月26日宮城県北部連続地震
	2003年	平成15年5月	平成15年5月26日三陸南地震
	1978年	昭和53年6月	昭和53年6月12日宮城県沖地震
宮城県における風水害等	2015年	平成27年9月	平成27年9月関東・東北豪雨
	2011年	平成23年9月	平成23年9月台風第15号
	2010年	平成22年12月	平成22年12月22日の低気圧
	2010年	平成22年8月	平成22年8月12日台風第4号
	2010年	平成22年3月	平成22年3月9日から10日にかけての大雪
	2009年	平成21年10月	平成21年10月8日台風第18号
	2008年	平成20年5月	平成20年5月20日大雨・洪水
	2008年	平成20年4月	平成20年4月18日からの大雨・洪水・暴風
	2008年	平成20年4月	平成20年4月1日からの暴風
	2008年	平成20年1月	平成20年1月24日低気圧
	2007年	平成19年9月	平成19年9月6日台風第9号
	2007年	平成19年7月	平成19年7月15日台風第4号
	2006年	平成18年12月	平成18年12月26日低気圧
	2006年	平成18年10月	平成18年10月6日の大雨
	2006年	平成18年9月	平成18年9月27日の大雨
2006年	平成18年1月	平成18年1月4日の暴風	

注) 調査範囲の市町に何らかの被害が生じたものを抽出した。

〔「災害の記録-過去の災害（平成28年9月、宮城県HP）」等より作成〕

## 5) 災害危険箇所

調査範囲における災害の危険箇所の概要は表 3.1.3-3、位置は図 3.1.3-4、に示すとおりである。

調査範囲には急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律に基づく急傾斜地崩壊危険区域が存在する。砂防法に基づく砂防指定地、地すべり等防止法に基づく地すべり等防止区域は存在しない。また、土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律に基づく土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域が多賀城市、塩竈市、七ヶ浜町の丘陵部で指定されている。

また、調査範囲には、国土交通省の調査・点検要領に基づき、土砂災害の危険性のある箇所を宮城県が抽出した土砂災害危険箇所（土石流危険溪流、土石流危険区域、急傾斜地崩壊危険箇所）が分布している。また、調査範囲の西部を中心に軟弱層が 2～10mの厚さで分布している。

計画地は、上記の法令の指定や危険箇所等に該当していない。

なお、計画地及びその周辺地域については、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災における地震や津波の被害を広域に受けている。

表 3.1.3-3(1) 防災に関する法令に関する指定地等

No.	種 別	区域名	市町村名
A	急傾斜地崩壊危険区域	台山	多賀城市
B		台山の 2	多賀城市
C		玉川一丁目	塩竈市
D		大日向	塩竈市
E		梅の宮	塩竈市
F		尾島町の 2	塩竈市
G		小友	七ヶ浜町
H		上の山 1	七ヶ浜町
I		上の山 2	七ヶ浜町
J		清水の 1	七ヶ浜町
K		清水の 2	七ヶ浜町
L		舛形	七ヶ浜町
M		鶴ヶ湊の 2	七ヶ浜町
N		東宮浜	七ヶ浜町
O		要害	七ヶ浜町
P		要害の 2	七ヶ浜町

注) No. は図 3.1.3-4 の図中番号に対応する。

〔「宮城県砂防設備現況図」(平成 20 年 3 月、宮城県土木部防災砂防課)より作成〕

表 3.1.3-3(2) 防災に関する法令に関する指定地等

No.	種 別	区域名	市町村名
1	土砂災害特別警戒区域 及び 土砂災害警戒区域 (急傾斜地の崩壊)	旭町	塩竈市旭町、錦町
2		旭町の2	塩竈市旭町、尾島町
3		旭町の3	塩竈市旭町
4		芦畔町の1	塩竈市芦畔町
5		芦畔町の2	塩竈市芦畔町
6		芦畔町の3	塩竈市芦畔町、多賀城市笠神四丁目
7		栄町の2	塩竈市栄町、権現堂
8		花立の2	塩竈市花立町
9		花立町	塩竈市花立町
10		笠神一丁目の1	塩竈市牛生町、舟入二丁目、多賀城市笠神一丁目
11		笠神一丁目の2	多賀城市笠神一丁目、塩竈市花立町
12		牛生町	塩竈市牛生町、多賀城市笠神一丁目
13		小松崎の1	塩竈市小松崎
14		松橋1	多賀城市伝上山一丁目、中央三丁目
15		松橋2	多賀城市伝上山二丁目
16		新富町の1	塩竈市新富町、花立町、多賀城市笠神一丁目
17		新富町の2	塩竈市新富町、花立町
18		西町	塩竈市西町、宮町、一森山
19		泉ヶ岡	塩竈市西町、泉ヶ岡、本町、赤坂
20		鶴ヶ谷	多賀城市鶴ヶ谷二丁目
21		鶴ヶ谷の1	多賀城市鶴ヶ谷二丁目
22		鶴ヶ谷の2	多賀城市鶴ヶ谷一丁目
23		貞山通	塩竈市貞山通三丁目
24		伝上山	多賀城市伝上山一丁目
25		南町	塩竈市南町
26		尾島町	塩竈市尾島町
27		尾島町の2	塩竈市尾島町
28		本町	塩竈市本町、泉ヶ岡
29		本町の1	塩竈市宮町、一森山

注) 1.No. は図 3.1.3-4 の図中番号に対応する。

2. 土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域の土砂災害の種類のうち、調査範囲内に「土石流」と「地滑り」の指定はない。

〔「土砂災害警戒区域等指定箇所」(平成28年、宮城県)より作成〕

表 3.1.3-3(3) 防災に関する法令に関する指定地等

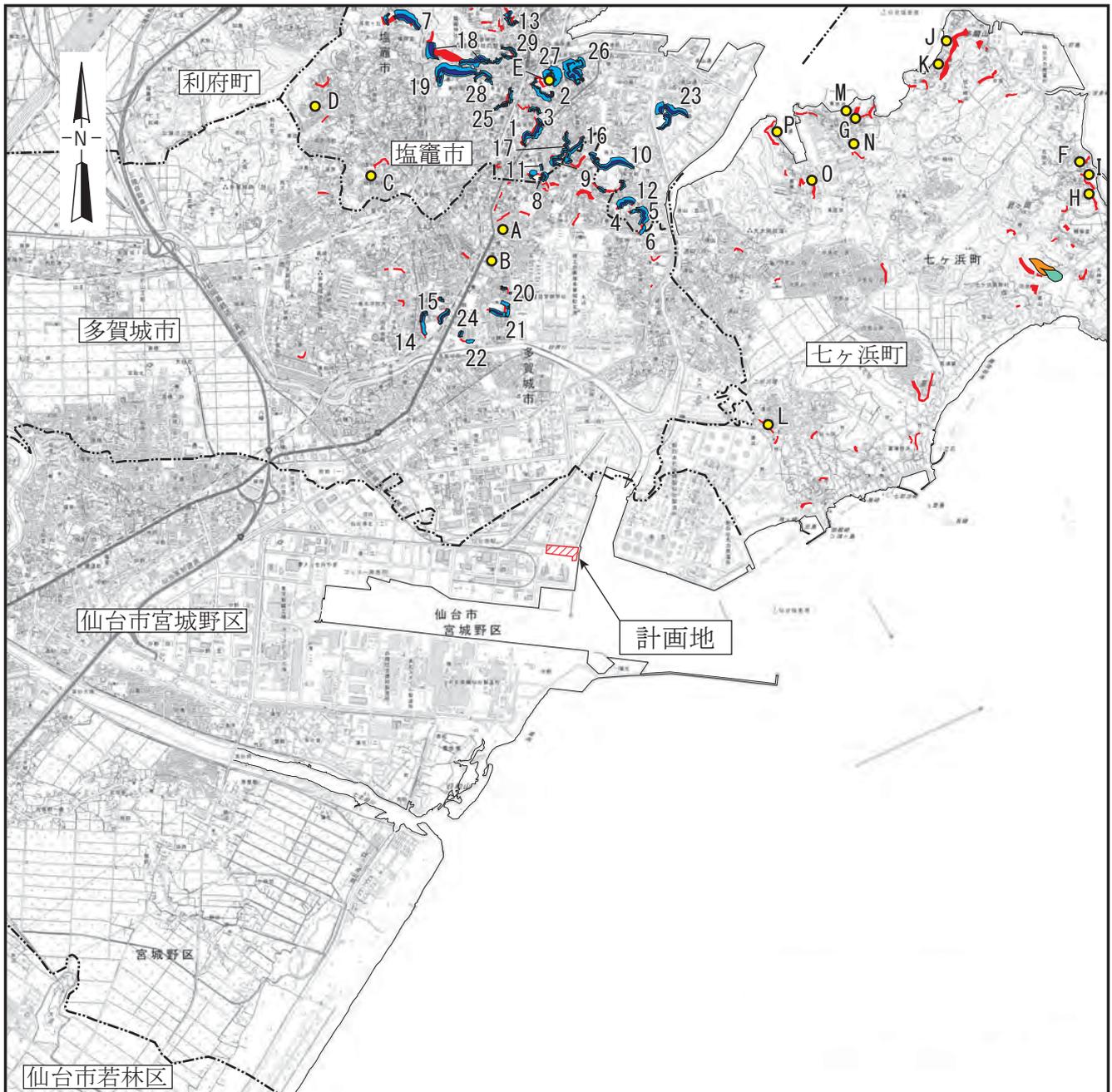
種別	名称	所在地
土石流危険溪流	白坂沢	宮城県七ヶ浜町白坂
土石流危険区域	白坂沢	宮城県七ヶ浜町白坂
急傾斜地崩壊危険箇所	舂形	宮城県七ヶ浜町湊浜字舂形
	上ノ山の1	宮城県七ヶ浜町花淵浜字上ノ山
	上ノ山の2	宮城県七ヶ浜町花淵浜字上ノ山
	清水の1	宮城県七ヶ浜町代ヶ崎浜字西八ヶ森
	清水の2	宮城県七ヶ浜町代ヶ崎浜字清水
	小友	宮城県七ヶ浜町東宮浜字小友
	鶴が湊	宮城県七ヶ浜町東宮浜字鶴が湊
	鶴ヶ湊の2	宮城県七ヶ浜町東宮浜字丑山
	東宮浜	宮城県七ヶ浜町東宮浜字上ノ台
	要害	宮城県七ヶ浜町東宮浜字要害
	要害の2	宮城県七ヶ浜町東宮浜字佐道
	影田の1	宮城県七ヶ浜町代ヶ崎浜字影田
	影田の2	宮城県七ヶ浜町代ヶ崎浜字影田
	土浜の1	宮城県七ヶ浜町代ヶ崎浜字土浜
	要害の3	宮城県七ヶ浜町東宮浜字要害
	古館	宮城県七ヶ浜町花淵浜字古館
	天神堂	宮城県七ヶ浜町花淵浜字天神堂
	熊野	宮城県七ヶ浜町湊浜字熊野
	葦が森	宮城県七ヶ浜町菖蒲田浜字葦が森
	浜伊場	宮城県七ヶ浜町菖蒲田浜字浜伊場
	牛ノ鼻木	宮城県七ヶ浜町菖蒲田浜字牛ノ鼻木
	後田	宮城県七ヶ浜町松ヶ浜字後田
	東宮浜	宮城県七ヶ浜町東宮浜字丑山
	花淵浜	宮城県七ヶ浜町花淵浜字鹿野
	汐見台の1	宮城県七ヶ浜町汐見台字七丁目
	汐見台の2	宮城県七ヶ浜町汐見台字一丁目
	坂口	宮城県七ヶ浜町松が浜字坂口
	後田	宮城県七ヶ浜町松が浜字後田
	立花	宮城県七ヶ浜町代ヶ崎浜字立花
	土浜の2	宮城県七ヶ浜町代ヶ崎浜字土浜
	峯	宮城県七ヶ浜町代ヶ崎浜字峯
	鶴ヶ湊の3	宮城県七ヶ浜町東宮浜字鶴ヶ湊
	要害の4	宮城県七ヶ浜町東宮浜字要害
	観音堂	宮城県七ヶ浜町花淵浜字観音堂
	大日堂	宮城県七ヶ浜町花淵浜字大日堂
	向山	宮城県七ヶ浜町花淵浜字向山
	白坂	宮城県七ヶ浜町花淵浜字白坂
	金色	宮城県七ヶ浜町花淵浜字金色
	笹山	宮城県七ヶ浜町松ヶ浜字笹山
	境山	宮城県七ヶ浜町境山字二丁目

表 3.1.3-3(4) 防災に関する法令に関する指定地等

種別	名称	所在地
急傾斜地崩壊危険箇所	影田	宮城郡七ヶ浜町代ヶ崎浜字影田
	向田	宮城郡七ヶ浜町代ヶ崎浜字向田
	浜屋敷	宮城郡七ヶ浜町吉田浜字浜屋敷
	五月田	宮城郡七ヶ浜町花淵浜字五月田
	四月田	宮城郡七ヶ浜町花淵浜字四月田
	高山の1	宮城郡七ヶ浜町花淵山字高山
	高山の2	宮城郡七ヶ浜町花淵山字高山
	芦畔町の3	塩竈市芦畔町字
	鶴が谷の1	多賀城市鶴が谷字二丁目
	伝上山三丁目	多賀城市伝上山字三丁目
	松橋	多賀城市伝上山字一丁目
	留ヶ谷	多賀城市留ヶ谷字一丁目
	台山の3	多賀城市下馬字三丁目
	笠神一丁目の3	多賀城市笠神字一丁目
	笠神一丁目の4	多賀城市笠神字一丁目
	笠神一丁目の5	多賀城市笠神字一丁目
	笠神五丁目	多賀城市笠神字五丁目
	伝上山	多賀城市伝上山字一丁目
	鶴が谷の1	多賀城市鶴が谷字二丁目
	鶴が谷の2	多賀城市鶴が谷字一丁目
	東田中	多賀城市東田中字一丁目
	松橋	多賀城市伝上山字一丁目
	笠神一丁目	多賀城市笠神字一丁目
	笠神二丁目	多賀城市笠神字二丁目
	浮島	多賀城市浮島字二丁目
	田中	多賀城市田中字二丁目
	鶴ヶ谷	多賀城市鶴ヶ谷字二丁目
	中央	多賀城市中央字三丁目
	笠神五丁目	多賀城市笠神字五丁目
	下馬	多賀城市下馬字三丁目
	花立の2	塩竈市花立字
	新富町の1	塩竈市新富町字
	泉ヶ岡	塩竈市泉ヶ岡字
	玉川一丁目	塩竈市玉川字一丁目
	錦町	塩竈市錦町字
	旭町	塩竈市旭町字
	尾島町	塩竈市尾島町字
	南町	塩竈市南町字
	大日向	塩竈市大日向字
	旭町の2	塩竈市旭町字
新富町の2	塩竈市新富町字	
本町	塩竈市本町字	

表 3.1.3-3(5) 防災に関する法令に関する指定地等

種別	名称	所在地
急傾斜地崩壊危険箇所	西町	塩竈市西町字
	貞山通	塩竈市貞山通字三丁目
	本町の1	塩竈市本町字
	栄町の2	塩竈市栄町字
	小松崎の1	塩竈市小松崎字
	尾島町の2	塩竈市尾島町字
	旭町の3	塩竈市旭町字
	芦畔町の1	塩竈市芦畔町字
	芦畔町の2	塩竈市芦畔町字
	旭町	塩竈市旭町字
	花立町	塩竈市花立町字
	みのが丘の1	塩竈市みのが丘字
	みのが丘の2	塩竈市みのが丘字
	大日向町	塩竈市大日向町字
	みのが丘の1	塩竈市みのが丘字
	尾島町の3	塩竈市尾島町字
	みのが丘の3	塩竈市みのが丘字
	笠神一丁目の2	多賀城市笠神字一丁目
	花立の1	塩竈市花立字
	笠神一丁目の1	塩竈市舟入字二丁目
	笠神一丁目の2	多賀城市笠神字一丁目
	牛生町	塩竈市牛生町字
	芦畔町の3	塩竈市芦畔町字



凡例

 計画地

-  急傾斜地崩壊危険区域 (A~P)
-  土砂災害警戒区域 (1~29)
-  土砂災害特別警戒区域 (1~29)

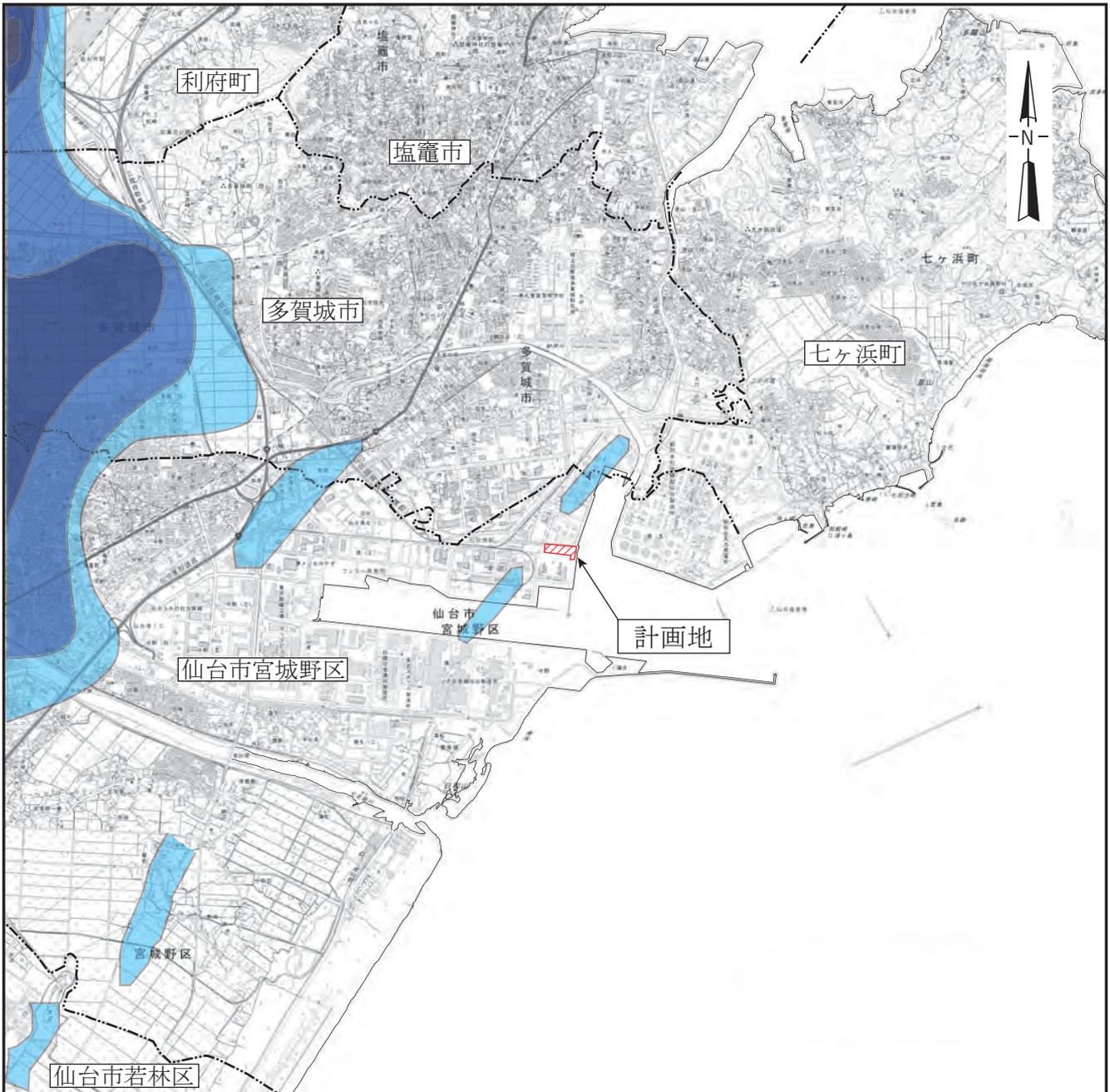
-  土石流危険溪流
-  土石流危険区域
-  急傾斜地崩壊危険箇所

〔「国土地理情報ダウンロードサービス（土砂災害警戒区域）」  
 (平成27年、国土交通省国土政策局国土情報課)  
 「国土地理情報ダウンロードサービス（土砂災害危険箇所）」  
 (平成22年、国土交通省国土政策局国土情報課)  
 「宮城県砂防設備現況図」（平成20年、宮城県土木部防災砂防課）等より作成〕

注) 図中番号は表3.1.3-3(1)及び表3.1.3-3(2)のNo.に対応する。



図3.1.3-4(1) 防災関連等指定区域



〔「仙台市史特別篇1自然」（平成6年、仙台市）より作成〕

凡 例

 計画地

軟弱層の厚さ

	0～2m
	2～4m
	4～6m
	6～8m
	8～10m

0 1 2km



図3. 1. 3-4(2) 防災関連等指定区域[軟弱層]

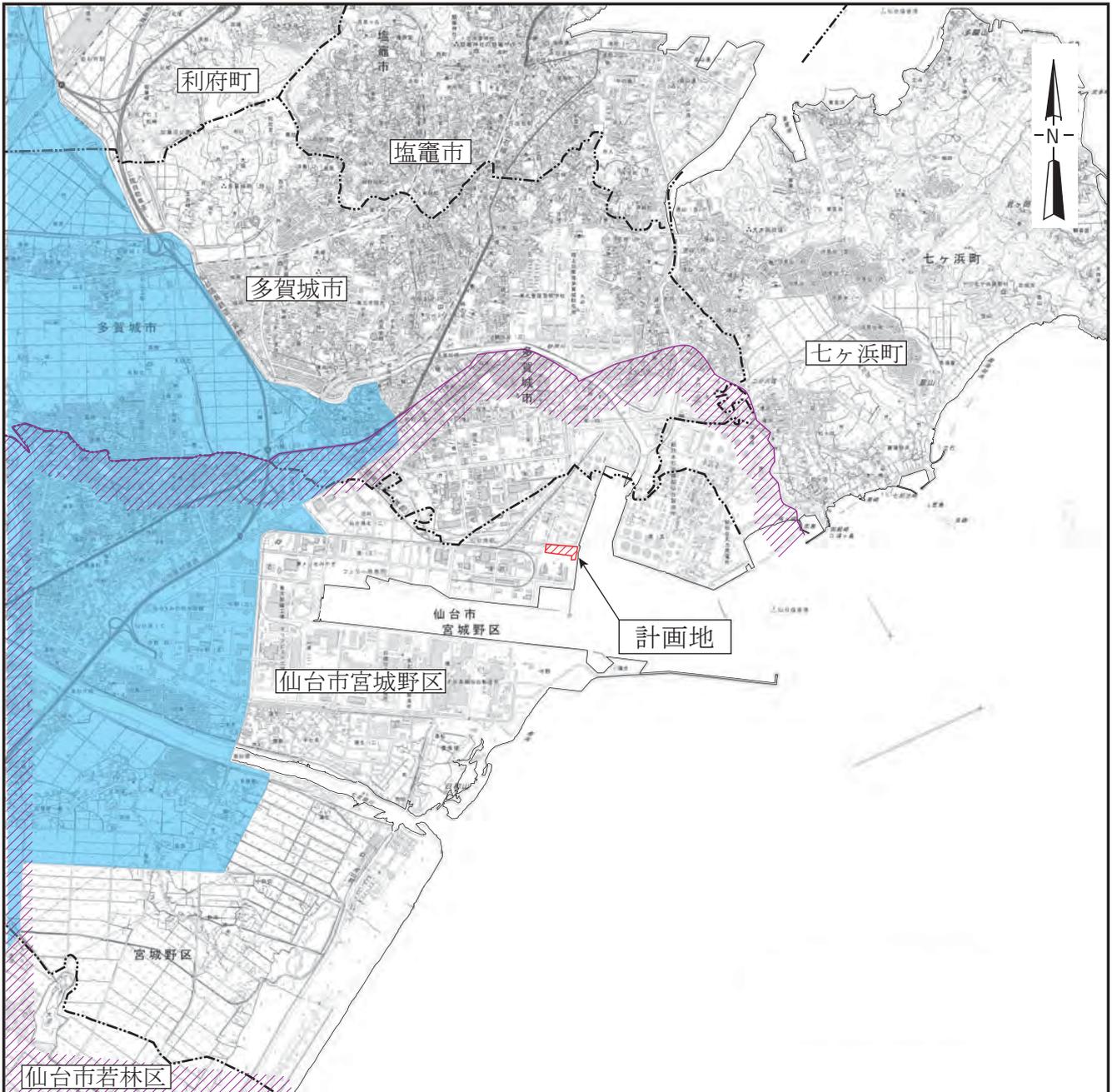
## (2) 地盤沈下

### 1) 地盤沈下の状況

#### ア. 規制地域の指定状況

宮城県では宮城県公害防止条例及び工業用水法に基づき地下水採取規制を行っており、計画地は工業用水法に基づく地下水の採取規制の対象地域となっている。

調査範囲の地下水採取規制地域及び工業用水法の指定地域を図 3.1.3-5 に示す。



〔「平成26年度公害資料（地盤沈下編）」（平成26年、宮城県環境生活部）より作成〕

凡 例

- 計画地
- 地下水採取規制地域
- 工業用水法指定地域

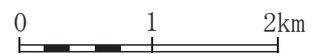


図3.1.3-5 地下水揚水規制

## イ. 地下水位の観測結果

仙台市では、軟弱地盤地域を中心に水位計及び沈下計を設置し、井戸の深さ毎の水位及び地盤収縮量の変動を継続的に観測している。

調査範囲における地盤沈下測定局及び観測井の概要は表 3.1.3-4 に、位置は図 3.1.3-6 に示すとおりである。

地下水位の経年変化は図 3.1.3-7 に示すとおりであり、周期的な季節変動を繰り返しながら、ほぼ横ばいで推移している。

表 3.1.3-4 地盤沈下測定局及び観測井の概要（平成 27 年度）

No.	名称	所在地	地域	測定機器	深度 (m)	ストレートナ位置 (m)	沈下計下端深 (m)	水位計の形式	沈下計の形式	観測開始年	設置者	管理者
1	中野測定局	1号井	宮城野区中野字高橋前 65	○□	沈下計水位計	7.0	2.5 ~ 5.5	7.0	水圧式	ダイヤルゲージ式	平成 2 年 1 月	仙台市
		2号井	宮城野区中野字高橋前 65	○□	沈下計水位計	26.0	16.0 ~ 20.0	26.0				
		3号井	宮城野区中野字高橋前 65	○□	沈下計水位計	60.0	45.0 ~ 51.0	60.0				
2	岡田観測井	宮城野区岡田字明神東 28	○□	水位計	3.0	3.0	—	フロート式	—	平成 15 年 2 月		

注) 地域の「○」は工業用水法により、「□」は宮城県公害防止条例により、地下水の用水規制がそれぞれ行われていることを示す。

〔「公害関係資料集 平成 28 年版（平成 27 年度測定結果）（平成 28 年、仙台市）」より作成〕



〔「公害関係資料集 平成28年版（平成27年度測定結果）」（平成28年、仙台市）より作成〕

凡 例

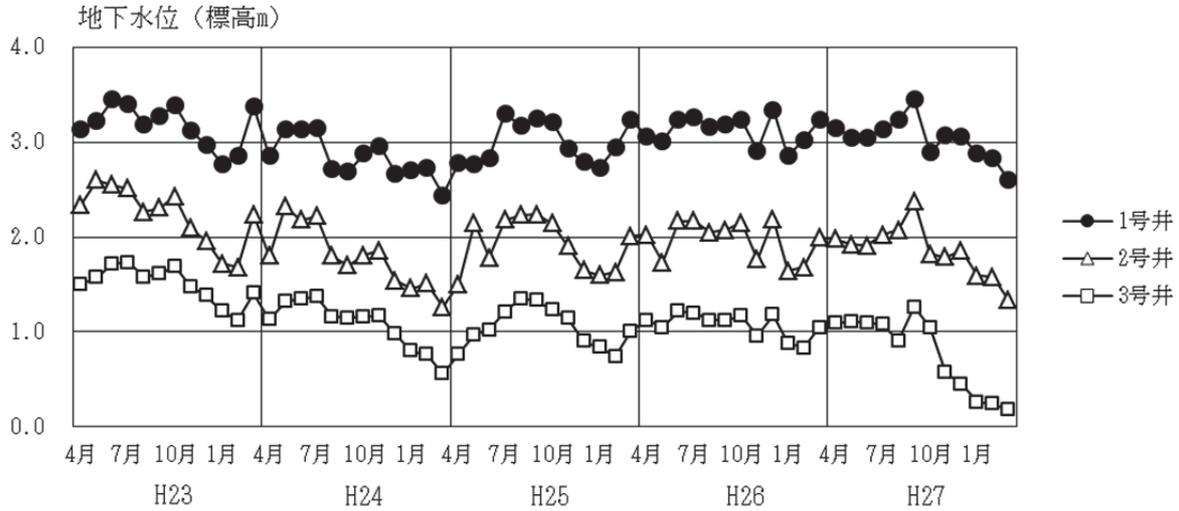
 計画地

 地盤沈下測定局等

注) 図中番号は表3.1.3-4のNo. に対応する。

0 1 2km

図3.1.3-6 地盤沈下測定局及び観測井の位置

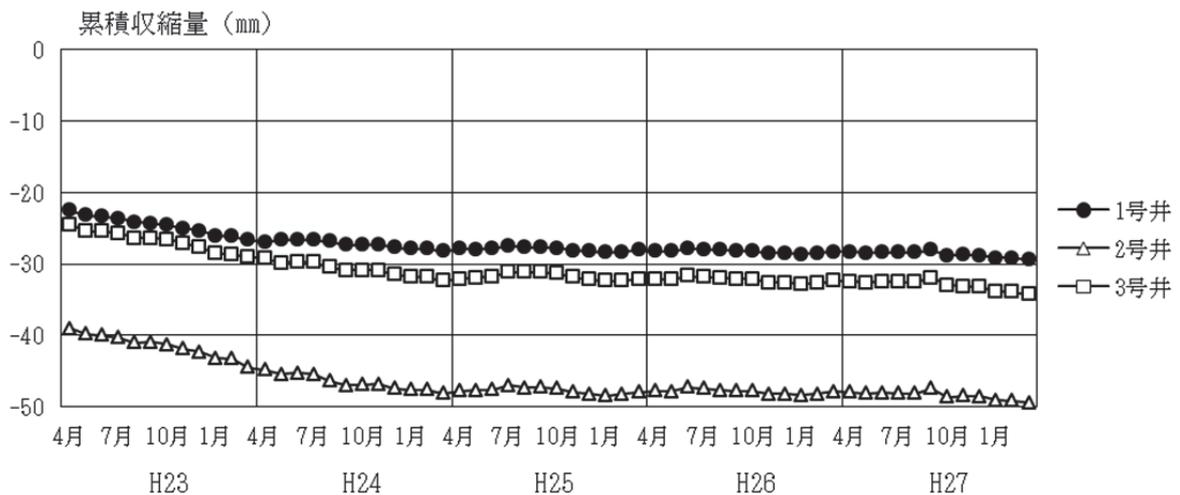


〔「公害関係資料集 平成 28 年版（平成 27 年度測定結果）（平成 28 年、仙台市）」より作成〕

図 3.1.3-7 中野測定局の地下水位の経年変化

#### ウ. 累積地盤収縮量の推移

地下水位と密接な関係にある地盤収縮量は図 3.1.3-8 に示すとおりであり、緩やかな沈下傾向にある。



〔「公害関係資料集 平成 28 年版（平成 27 年度測定結果）（平成 28 年、仙台市）」より作成〕

図 3.1.3-8 中野測定局の累積収縮量の経年推移

## エ. 地盤沈下に係る苦情件数

調査範囲における過去5年間の地盤沈下に係る苦情件数の推移は表 3.1.3-5 に示すとおりである。

地盤沈下に係る苦情件数は、多賀城市で0～1件/年であり、他の市町は0件/年である。

表 3.1.3-5 地盤沈下に関する苦情件数の推移

市町名	年度	苦情件数 (件)				
		23	24	25	26	27
仙台市		0	0	0	0	0
塩竈市		0	0	0	0	0
多賀城市		1	0	1	0	1
七ヶ浜町		0	0	0	0	0
利府町		0	0	0	0	0

[「平成 23～27 年度公害苦情調査結果報告書 (宮城県環境生活部環境対策課)」より作成]

## 2) 影響を受ける施設等の状況

計画地は未固結堆積物の礫・砂・泥の分布域であり、計画地周辺には工場、道路等が存在するが、本事業では必要に応じて構造物の基礎を杭基礎とし、軟弱な地盤の場合は地盤改良を行うことから、地盤沈下は発生しないと考えられる。

なお、本事業では地下水の汲み上げは行わず、盛土も行わないことから圧密沈下は発生しないと考えられる。

### (3) 土壌汚染

#### 1) 土壌汚染の状況

調査範囲においては、過去5年間に7地点で土壌のダイオキシン類調査が行われている。ダイオキシン類の測定結果は表 3.1.3-6、調査地点位置は図 3.1.3-9 に示すとおりであり、全ての地点で環境基準に適合している。

表 3.1.3-6 土壌のダイオキシン類調査結果（平成23年度～平成27年度）

No.	調査地点名称	区分	測定結果 (pg-TEQ/g)					環境基準 (pg-TEQ/g)
			平成23年 9月8日	平成24年 11月26日	平成25年 8月30日	平成26年 10月15日	平成27年 8月20日	
1	耳取2号公園	発生源 周辺	—	0.0087	0.088	—	—	1,000
2	宮城県震災廃棄物 二次仮置場内		—	6.1	4.8	—	—	
3	西原西公園		—	—	—	2.0	—	
4	蒲生公園		—	—	—	0.093	—	
5	岡田ポンプ場		17.0	31.0	12.0	23.0	—	
6	蒲生搬入場跡地		—	3.9	2.6	5.9	—	
7	荒浜道路脇		4.1	5.4	5.8	—	—	

注) 1. 「6. 蒲生搬入場跡地」は、平成26年より「蒲生搬入場内」から名称が変更された。

2. No. は図 3.1.3-9 の図中番号に対応する。

〔「公害関係資料集」(平成23年度～平成27年度、仙台市)より作成〕



〔「公害関係資料集」(平成23年度～平成27年度、仙台市)等より作成〕

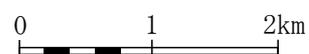
凡 例



計画地



土壌ダイオキシン類調査地点 (1～7)



注) 図中番号は表3.1.3-6のNo. に対応する。

図3.1.3-9 ダイオキシン調査位置図

## 2) 土壌汚染に係る苦情の状況

調査範囲における過去5年間の土壌汚染に係る苦情件数は表 3.1.3-7 に示すとおりである。

土壌汚染に関する苦情件数は、仙台市で0~1件/年、他の市町は0件/年となっている。

表 3.1.3-7 土壌汚染に係る苦情件数の推移

市町名 \ 年度	苦情件数 (件)				
	23	24	25	26	27
仙台市	0	1	0	0	0
塩竈市	0	0	0	0	0
多賀城市	0	0	0	0	0
七ヶ浜町	0	0	0	0	0
利府町	0	0	0	0	0

〔平成23~27年度公害苦情調査結果報告書（宮城県環境生活部環境対策課）より作成〕

## 3) 土壌汚染の発生源の状況

計画地において、水質汚濁防止法または下水道法に基づく特定施設はない（図 3.1.2-2）。

また、調査範囲における土壌汚染対策法に基づく要措置区域等の指定状況は、表 3.1.3-8 及び図 3.1.3-10 に示すとおりであり、平成28年3月31日現在、調査範囲内には形質変更時要届出区域が1箇所ある。

表 3.1.3-8 調査範囲の要措置区域等

指定番号	指定年月日	所在地	指定面積 (㎡)	基準を超過した特定有害物質の種類	区分
形-10	平成27年9月29日	塩竈市港町1丁目77番、78番1	5,279.47	砒素及びその化合物	形質

注) 区分の「形質」は形質変更時要届出区域を示す。

〔土壌汚染対策法-要措置区域等指定状況〕（平成28年10月、宮城県HP）より作成



図3. 1. 3-10 土壤汚染対策法に基づく要措置区域等の指定状況

### 3.1.4 生物環境

#### (1) 植物

##### 1) 注目すべき植物の状況

仙台市は、東側は太平洋に面した海岸地域、西側は奥羽山脈に面しており、高山や亜高山帯の植物から沿岸部にはアカガシ、シロダモ等の暖帯系の植物が生育する。特に仙台市の丘陵地帯は、暖温帯と冷温帯の間に位置する中間温帯と呼ばれる領域で、暖地系と寒地系の植物の両方が見られるなど、植物相は非常に多様である。

調査範囲における注目すべき植物の状況は、「平成 22 年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」（平成 23 年、仙台市）、「宮城県植物目録 2000」（平成 13 年、宮城県植物の会・宮城県植物誌編集委員会）、「宮城県の絶滅のおそれのある野生動植物」（平成 28 年、宮城県）等を用いて整理した。これらの文献に記載されている種から調査範囲内に生育が確認されている種を抽出し、そのうち表 3.1.4-1 に示す選定基準に該当する種を注目すべき種として整理した。

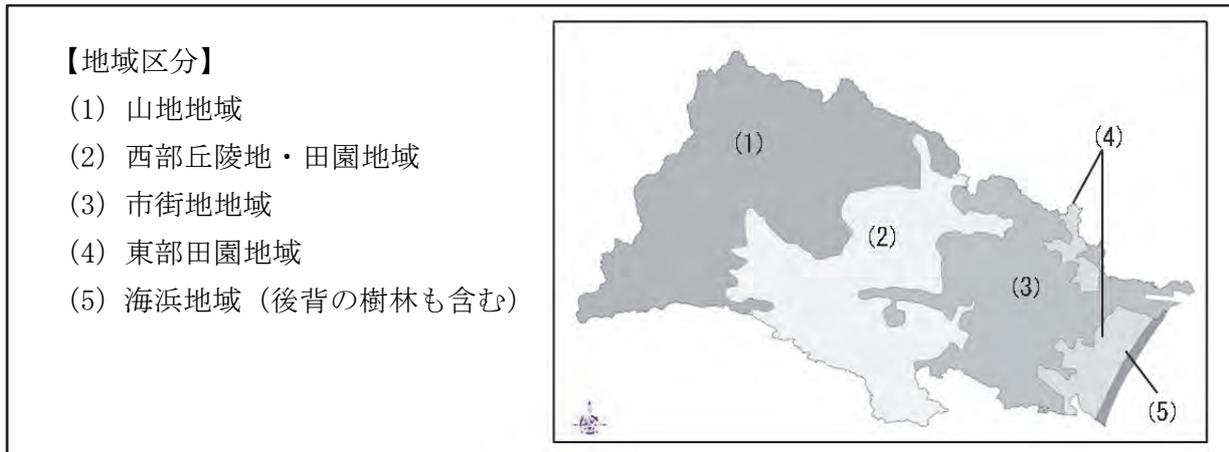
調査範囲における注目すべき植物種は、表 3.1.4-3 に示すとおりである。確認された種数は 5 目 77 科 184 種であり、環境省レッドリスト種は 42 種、宮城県レッドデータブック種は 66 種である。

表 3.1.4-1 注目すべき動植物種の選定基準

判断基準		番号等	説明	
仙台市における保全上重要な種の区分	学術上重要種	1	仙台市において、もともと稀産あるいは希少である種。あるいは分布が限定されている種。	
		2	仙台市周辺地域が分布の北限、南限となっている種。あるいは隔離分布となっている種。	
		3	仙台市が模式産地となっている種。	
		4	その他、学術上重要な種。	
	注目種	減少種	EX	絶滅。過去に仙台市に生息したことが確認されており、飼育・栽培下を含め、仙台市では既に絶滅したと考えられる種
			EW	野生絶滅。過去に仙台市で生息していたことが確認されており、飼育・栽培下では存続しているが、野生ではすでに絶滅したと考えられる種
			A	現在、ほとんど見ることができない
			B	減少が著しい
			C	減少している
			*	普通に見られる
			/	生息・生育しない可能性が非常に大きい
	環境指標種	○	仙台市の各環境分類において良好な環境を指標する種	
ふれあい保全種	○	市民に親しまれている（よく知られている）種のうち、保全上重要な種		
レッドデータブック等	環境省 RL （「環境省レッドリスト 2015」（平成 27 年、環境省）	EX	絶滅	
		EW	野生絶滅	
		CN	絶滅危惧 I A 類	
		EN	絶滅危惧 I B 類	
		VU	絶滅危惧 II 類	
		NT	準絶滅危惧	
		DD	情報不足	
		LP	絶滅のおそれのある地域個体群	
	県 RDB （「宮城県の絶滅のおそれのある野生動植物」（平成 28 年、宮城県）	EX	絶滅	
		EW	野生絶滅	
		CN+EN	絶滅危惧 I 類	
		VU	絶滅危惧 II 類	
		NT	準絶滅危惧	
		DD	情報不足	
		LP	絶滅のおそれのある地域個体群	
		要	要注目種	
	天然記念物	特天	「文化財保護法」（昭和 25 年法律第 214 号）における特別天然記念物	
		天	「文化財保護法」（昭和 25 年法律第 214 号）における天然記念物	
	種の保存法	国内	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」（平成 4 年法律第 75 号）における国内希少野生動植物種	
		国際	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」（平成 4 年法律第 75 号）における国際希少野生動植物種	

〔平成 22 年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書〕（平成 23 年、仙台市）等より作成

表 3.1.4-2 減少種の地域区分



注) 計画地は「(3) 市街地地域」に位置する。

〔平成22年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書〕(平成23年、仙台市)より作成

表 3.1.4-3(1) 注目すべき植物種

No.	分類	科名	種名	文献				重要種選定根拠										分布地		
				①	②	③	④	文化財	種の保存法	環境省等	宮城県R2B	仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書					環境指標種		ふれあい保全種	
												学術上重要種	減少種							
													山地地域	西部丘陵地・田園地域	市街地地域	東部田園地域				海浜地域
1	シダ植物	ミズニラ	ミズニラ			○				NT	NT	1	B		A					
2		トクサ	イヌスギナ			○	○						B		B			岡田中、中野		
3		コケシノブ	コハイホラゴケ	○							VU								塩釜市	
4		イノモトソウ	オオバノイノモトソウ			○							1.2	B	C					
5		チャセンシダ	コタニワタリ				○							B					○	
6		シンガシラ	コモチシダ	○	○						VU								七ヶ浜町、花淵・菖蒲田(七ヶ浜)	
7		オシダ	リョウメンシダ				○							B				○	○	
8			オシダ				○	○						B					○	蒲生
9			アイアスカイノデ				○		○					2						七ヶ浜(七ヶ浜)
10			イワシロイノデ				○	○							B					蒲生
11			サカゲイノデ						○						B					
12			ジュウモンジシダ				○	○							B				○	○
13		ヒメシダ	ヒメワラビ				○							2	B	B	B			





表 3.1.4-3(4) 注目すべき植物種

No.	分類	科名	種名	文献				重要種選定根拠											分布地							
				①	②	③	④	文化財	種の保存法	環境省E	宮城県DOB	仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書								ふれあい保全種						
												学術上需要種	減少種				環境指標種									
													山地地域	西部丘陵地・田園地域	市街地地域	東部田園地域		海浜地域								
85	合弁花類	リンドウ	イヌセンブリ			○				VU	VU	1									岡田					
86		ミツガシワ	ヒメシロアサザ			○				VU	VU	1								A						
87			ガガブタ		○					NT	CR+EN											加瀬沼				
88		ガガイモ	コカモメヅル				○				VU (コカモメヅル)	1														
89		ヒルガオ	ハマヒルガオ			○														B	○	○	中野			
90		ムラサキ	スナビキソウ		○						VU												花淵浜(七ヶ浜)			
91		クマツヅラ	カリガネソウ				○				CR+EN															
92		シソ	ヒメハッカ			○				NT	CR+EN	1								B						
93			ナミキソウ		○						NT												菖蒲田浜(七ヶ浜)			
94		ゴマノハグサ	オオアブノメ			○					VU	要	1							B						
95			ウンラン		○	○														C			蒲生(仙台)、蒲生			
96			ムラサキサギゴケ(サギゴケ)			○	○													C		C	○	岡田		
97			イヌノフグリ			○					VU	VU	1								B					
98			カワヂシャ			○					NT	NT	1								B	B		宮城野区蒲生		
99		タヌキモ	ミミカキグサ		○						CR+EN												蒲生(仙台)			
100			フサタヌキモ			○					EN	EX		EX	EX	EX	EX	EX								
101			ムラサキミミカキグサ			○					NT	NT	1			A				A	A					
102		オオバコ	オオバコ			○	○															○	蒲生			
103		オミナエシ	オミナエシ			○														B		B	○	○	岡田	
104		キキョウ	キキョウ				○				VU	VU	1			B							○	○		
105		キク	オクモミジハグマ				○														C			○		
106	キッコウハグマ					○															B			○		
107	オケラ						○														B			○	○	
108	アキノキリンソウ						○														C				○	
109	エゾタンポポ					○	○														C	B	B	C	○	○
110		オナモミ			○		○			VU	VU														花淵浜・松ヶ浜(七ヶ浜)	
111	単子葉植物	オモダカ	ヘラオモダカ			○														C		B		○	東部田園地区の水田	
112			サジオモダカ			○					NT									C		B		○	東部田園地区の水田	
113			アギナシ			○					NT	VU								C		B		○	東部田園地区の水田	
114			ウリカワ			○	○														C		B		○	東部田園地区の水田
115			オモダカ			○															C		B		○	東部田園地区の水田
116			ホソバオモダカ			○															C		B		○	東部田園地区の水田
117	トチカガミ	クロモ			○	○	○														B		A		○	加瀬沼、菖蒲田浜(七ヶ浜)

注) オモダカ科の6種は、「平成22年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成23年、仙台市)における減少種及び環境指標種では「オモダカの仲間」として指定している。

表 3.1.4-3(5) 注目すべき植物種

No.	分類	科名	種名	文献				重要種選定根拠										分布地						
				①	②	③	④	文化財	種の保存法	環境省 R	宮城県 R/B	仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書							ふれあい保全種					
												学術上重要種	減少種				環境指標種							
													山地地域	西部丘陵地・田園地域	市街地地域	東部田園地域				海浜地域				
118	単子葉植物	トチカガミ	ミズオオバコ			○				VU	NT	1		B		B								
119		ホロムイソウ	オオシバナ(マルミノシバナ)		○	○				NT	CR+EN	1					B	○				蒲生(仙台)、蒲生		
120		ヒルムシロ	エビモ			○	○								B		B		○					
121			コバノヒルムシロ				○			VU	VU				C		B		○					
122			ヒルムシロ				○								C		B		○					
123			フトヒルムシロ				○								C		B		○					
124			オヒルムシロ				○								C		B		○					
125			ホソバミズヒキモ				○				VU				C		B		○					
126			ツツイトモ			○		○			VU	CR+EN												加瀬沼
127			イトモ				○				NT	要	1		C		B							蒲生
128			イトクズモ			○					VU	CR+EN												七ヶ浜(七ヶ浜)
129		イバラモ	イトトリゲモ			○				NT	NT	1		B		A								
130			トリゲモ			○				VU	CR+EN	1		B		A								
131			オオトリゲモ			○					CR+EN	1		B		A								
132		ユリ	カタクリ			○									B	B	B			○				
133			ニッコウキスゲ(ゼンテイカ)			○	○								B	B	B			○				
134			コオニユリ			○									B		B	B						
135			ヒメヤブラン			○	○								C			*	○	○				
136			オオバジャノヒゲ			○	○								B			C		○				
137			ヒメイズイ			○					NT													蒲生(仙台)
138	キンバイザサ	コキンバイザサ			○					EX		EX	EX	EX	EX	EX								
139	ミズアオイ	ミズアオイ			○				NT							C		○						
140		コナギ			○											C		○	○					
141	アヤメ	ノハナショウブ			○				NT	NT	1		C					○	○			蒲生		
142		ヒメシャガ			○				NT	VU			B	B				○	○					
143		カキツバタ			○							1		B		A								
144	イネ	ヤマアワ		○	○									B			B					菖蒲田浜(七ヶ浜)		
145		メヒシバ			○	○												○				蒲生		
146		テンキグサ(ハマニンニク)		○	○							1.4					C	○	○			菖蒲田浜(七ヶ浜)、蒲生(仙台)、蒲生から名取川河口まで		
147		カゼクサ			○	○								B	C			○				蒲生		
148		オオウシノケグサ			○	○						4		B		B	C	○	○					
149		ケカモノハシ			○												B	○	○				蒲生、中野	



表 3.1.4-3(7) 注目すべき植物種

No.	分類	科名	種名	文献				重要種選定根拠											分布地		
				①	②	③	④	文化財	種の保存法	環境省 R	宮城県 RDB	仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書								ふれあい保全種	
												学術上重要種	減少種				環境指標種				
													山地地域	西部丘陵地・田園地域	市街地地域	東部田園地域		海浜地域			
182	単子葉植物	ラン	マツラン(ベニカヤラン)		○	○				VU	CR+EN	1		B			B	○		蒲生(仙台)、蒲生	
183			カヤラン			○				VU		1		B			B				
184			ネジバナ		○	○									B		B		○	○	葛蒲田浜(七ヶ浜)
合計	5目77科184種			2	36	134	81	0	0	42	66	70	16	122	39	90	50	79	62	—	

注) 使用した文献は以下のとおりである。

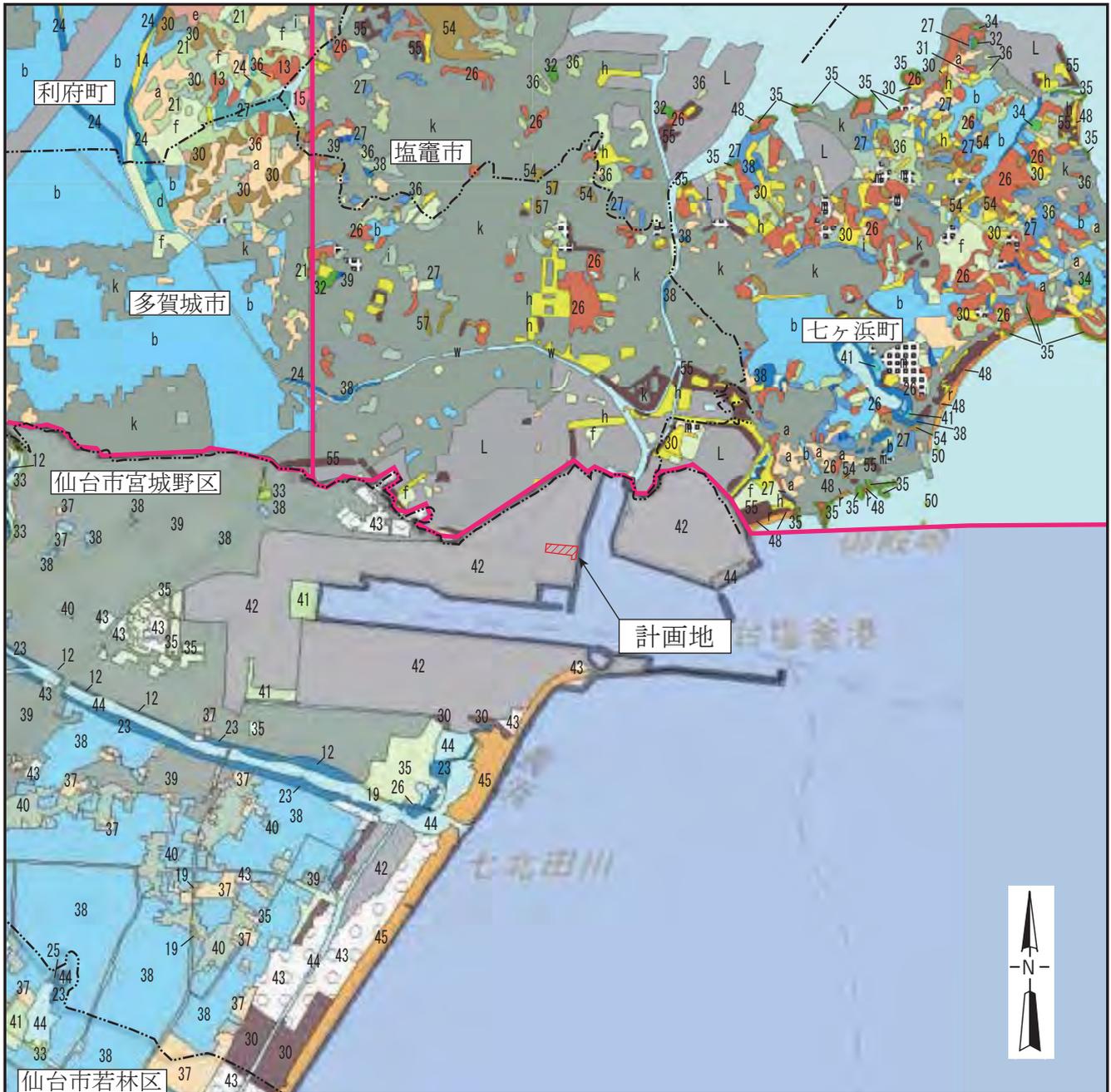
- ① 「宮城県の絶滅のおそれのある野生動植物」(平成28年、宮城県)
- ② 「宮城県植物目録2000」(平成13年、宮城県植物の会・宮城県植物誌編集委員会)
- ③ 「平成22年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成23年、仙台市)
- ④ 「加瀬沼緑地環境保全地域学術調査報告書」(平成13年、宮城県)

## 2) 植生及び保全上重要な植物の生育地の状況

### ア. 植生

調査範囲の現存植生は、図 3.1.4-1 に示すとおりである。

仙台市の平野部には「市街地」、「工場地帯」、「水田雑草群落」が広がっている。七北田川の河川敷には、「ヨシクラス」や「ヤナギ低木群落 (IV)」、といった自然度の高い植生が見られる。仙台塩釜港から名取川に至る海岸部には、海岸に「自然裸地」、その陸側には「造成地」が広がり、一部に「クロマツ植林」が分布する。なお、計画地の植生は、「工場地帯」となっている。



凡例

〔平成27年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書〕（平成28年、仙台市）  
 〔第6回・第7回自然環境保全基礎調査〕（平成11～17年度、環境省）より作成

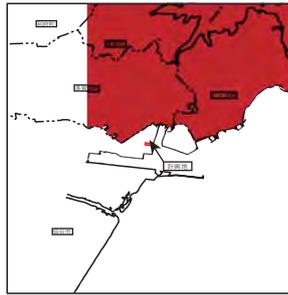
   計画地       凡例区分境界線

〈仙台市〉

<span style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px;">12</span> ヤナギ低木群落(IV)	<span style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">30</span> クロマツ植林	<span style="background-color: #808080; color: white; padding: 2px;">39</span> 市街地	<span style="background-color: #add8e6; color: black; padding: 2px;">44</span> 開放水域
<span style="background-color: #ffff00; color: black; padding: 2px;">19</span> ススキ群団(V)	<span style="background-color: #90ee90; color: black; padding: 2px;">33</span> ゴルフ場・芝地	<span style="background-color: #90ee90; color: black; padding: 2px;">40</span> 緑の多い住宅地	<span style="background-color: #ffa500; color: black; padding: 2px;">45</span> 自然裸地
<span style="background-color: #008080; color: white; padding: 2px;">23</span> ヨシクラス	<span style="background-color: #90ee90; color: black; padding: 2px;">35</span> 路傍・空地雑草群落	<span style="background-color: #90ee90; color: black; padding: 2px;">41</span> 残存・植栽樹群をもった公園、墓地等	
<span style="background-color: #2e8b57; color: white; padding: 2px;">25</span> ヒルムシロクラス	<span style="background-color: #d2b48c; color: black; padding: 2px;">37</span> 畑雑草群落	<span style="background-color: #808080; color: white; padding: 2px;">42</span> 工場地帯	
<span style="background-color: #000080; color: white; padding: 2px;">26</span> 塩沼地植生	<span style="background-color: #add8e6; color: black; padding: 2px;">38</span> 水田雑草群落	<span style="background-color: #cccccc; color: black; padding: 2px;">43</span> 造成地	

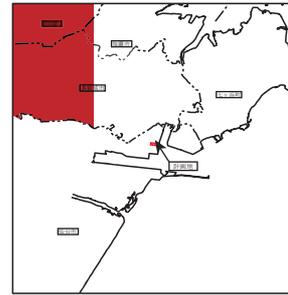
0      1      2km

図3.1.4-1(1) 現存植生図



凡例  
 (多賀城市、塩竈市、利府町の一部  
 及び七ヶ浜町)

- 27 オニグルミ群落(V)
- 26 アカマツ群落(V)
- 30 ススキ群団(V)
- 31 伐採跡地群落(V)
- 32 タブノキ群落
- 34 イロハモミジ-ケヤキ群集
- 35 マサキ-トベラ群集
- 36 クリ-コナラ群集
- 38 ヨシクラス
- 39 ミゾソバ-ヨシ群落
- 41 オギ群集
- 48 砂丘植生
- 50 コハマギク群落
- 54 スギ・ヒノキ・サワラ植林
- 55 クロマツ植林
- h ゴルフ場・芝地
- f 路傍・空地雑草群落
- a 畑雑草群落
- b 水田雑草群落
- k 市街地
- i 緑の多い住宅地
- L 工場地帯
- III 造成地
- w 開放水域
- r 自然裸地



凡例  
 (多賀城市、利府町、塩竈市の一部)

- 13 アカマツ群落(V)
- 14 ススキ群団(V)
- 15 伐採跡地群落(V)
- 21 クリ-コナラ群集
- 24 ヨシクラス
- 30 スギ・ヒノキ・サワラ植林
- 36 竹林
- f 路傍・空地雑草群落
- a 畑雑草群落
- b 水田雑草群落
- d 放棄水田雑草群落
- k 市街地
- i 緑の多い住宅地

〔「第6回・第7回自然環境保全基礎調査」(平成11~17年度、環境省)より作成〕

図3.1.4-1(2) 現存植生図

## イ. 保全上重要な植物の生育地

仙台市では、「平成 22 年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」（平成 23 年、仙台市）における選定基準（表 3.1.4-4）により、「植物の生育地として重要な地域」を選定している。また、「宮城県の絶滅のおそれのある野生動植物」（平成 28 年、宮城県）では、「特定植物群落選定基準」（環境省自然環境局生物多様性センター）における選定基準（表 3.1.4-5）により、「希少な植物群落」を選定している。

調査範囲における植物の生育地として重要な地域は、表 3.1.4-6、表 3.1.4-7 及び図 3.1.4-2 に示すとおりである。調査範囲においては、「蒲生の塩生植物群落」、「塩竈神社のスギ植林」等の注目すべき植物群落が存在する。

なお、計画地にはこれらの植物群落は存在しない。

表 3.1.4-4 保全上重要な動植物の生息・生育地選定のための基準

項目	No.	判断理由
仙台市における保全上重要な地域	1	保全上重要な動植物種が高密度で分布する地域
	2	多様な生物相が保存されている地域
	3	自然性の高い植生、その他学術上重要な植生が保存されている地域
	4	湿地、湧水、岸壁地、地滑り等の動植物の生息・生育地として特異な環境を有する地域
	5	自然とのふれあいの場としてふさわしい地域
	6	環境教育の場としてふさわしい地域
	7	郷土の特色が保存されている地域（里地・里山・居久根 等）
	8	緑の回廊としてあるいは動物の移動のネットワークとして重要な地域（山地から市街地への連続した緑地。市街地や田園地域に点在する直地等）
	9	海辺や水辺、植生帯境界等のエコトーンとして重要な地域

〔「平成 22 年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」（平成 23 年、仙台市）より作成〕

表 3.1.4-5 希少な植物群落の選定基準

項目	No.	判断理由
特定植物群落の選定基準	A	原生林もしくはそれに近い自然林
	B	国内の若干地域に分布するが、極めて稀な植物群落又は個体群
	C	比較的普通に見られるものであっても、南限、北限、隔離分布等、分布限界となる産地に見られる植物群落又は個体群
	D	砂丘、断崖地、塩沼地、湖沼、河川、湿地、高山、石灰岩地等の特殊な立地に固有の植物群落又は個体群で、その群落の特徴が典型的なもの
	E	郷土景観を代表する植物群落で、特にその特徴が典型的なもの
	F	人工的に植栽されたことが明らかな森林であっても、長期にわたって伐採等の人為が入っていないもの
	G	乱獲等の人為の影響によって、当該都道府県内で極端に少なくなるおそれのある植物群落又は個体群
	H	その他、学術上重要な植物群落又は個体群

〔「環境省自然環境局生物多様性センターHP」より作成〕

表 3.1.4-6 注目すべき植物群落（植物の生育地として重要な地域）

No.	件名	概要
1	蒲生の塩生植物群落	仙台湾海浜県自然環境保全地域、仙台海浜鳥獣保護区蒲生特別保護地区。干潮時には干上がる地やわずかに水を冠っている地にみられるオオシバナ、ハママツナ、ハマゼリ等を含む群落である。
2	仙台湾沿岸の海岸林	仙台湾海浜県自然環境保全地域。飛砂、潮害防備保安林、仙台港より福島県境に至る約40kmの沿岸部。藩政時代からのクロマツ林で飛砂、潮風の防備の役割も大きい。
3	仙台湾沿岸の砂浜植物群落	仙台湾海浜県自然環境保全地域。砂浜の最も海側にはハマニンニク、内側ではコウボウムギ、さらに内側ではケカモノハシを主体とする群落形成されている。
4	七北田川下流域の河畔植生	河畔植生として保護が必要。

注) No. は図 3.1.4-2 の図中番号に対応する。

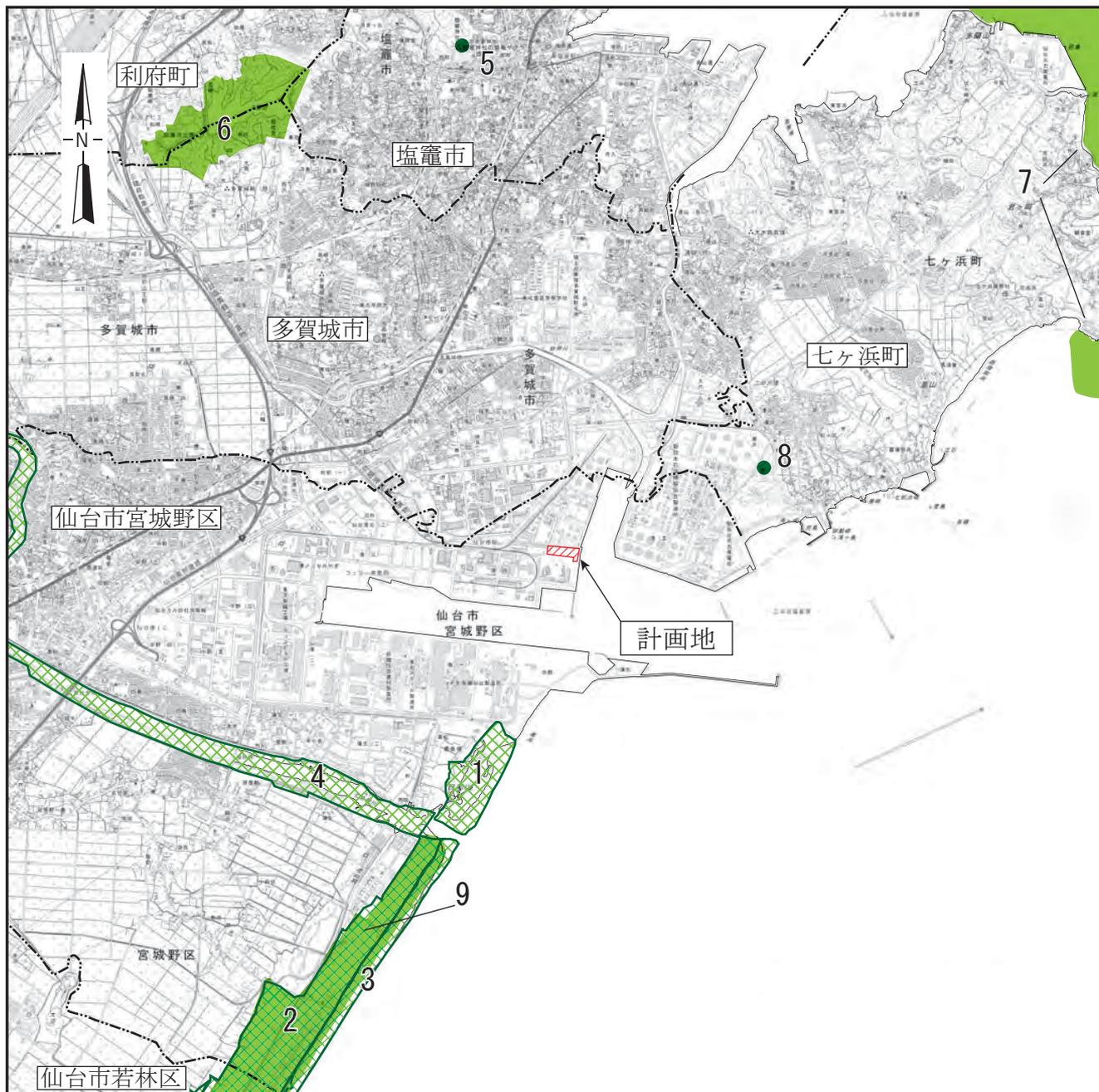
〔「平成22年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成23年、仙台市)より作成〕

表 3.1.4-7 注目すべき植物群落（希少な植物群落）

No.	種類	件名	群落タイプ	所在地	面積 (ha)
5	単一群落	塩竈神社のスギ植林	植林	塩竈市	16
6	群落複合	加瀬沼の池沼植物群落	池沼植生	多賀城市・利府町	20
7	群落複合	松島の植物群落	島嶼植生	塩竈市、松島町、七ヶ浜町、東松島市(旧鳴瀬町)	850
8	単一群落	深川沼のエゾウキヤガラ群落	池沼植生	七ヶ浜	7.5
9	群落複合	蒲生の塩性地植物群落	塩湿地植生	仙台市	20

注) No. は図 3.1.4-2 の図中番号に対応する。

〔「宮城県の絶滅のおそれのある野生動植物」(平成28年、宮城県)より作成〕



凡 例



計画地



植物の生育地として重要な地域

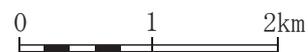


希少な植物群落 単一群落



希少な植物群落 群落複合

〔平成 22 年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書〕（平成 23 年、仙台市）  
 〔宮城県の絶滅のおそれのある野生動植物〕（平成 28 年、宮城県）より作成



注) 図中番号は表3.1.4-6及び表3.1.4-7のNo. に対応する。

図3.1.4-2 植物の生育地として重要な地域の位置図

## (2) 動物

### 1) 注目すべき動物の状況

調査範囲における注目すべき動物の状況は、「平成 22 年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」（平成 23 年、仙台市）、「宮城県の絶滅のおそれのある野生動植物」（平成 28 年、宮城県）、「加瀬沼緑地環境保全地域学術調査報告書」（平成 13 年、宮城県）等を用いて整理した。これらの文献に記載されている種から調査範囲内に生息が確認されている種を抽出し、そのうち表 3.1.4-1 に示す選定基準に該当する種を注目すべき種として整理した。

調査範囲における注目すべき動物種の種数は表 3.1.4-8、種類は表 3.1.4-9 から表 3.1.4-14 に示すとおりである。確認された注目すべき動物種の種数は 41 目 103 科 212 種であり、環境省レッドリスト種は 79 種、宮城県レッドデータブック種は 112 種である。

また、計画地より約 1km 離れている新仙台火力発電所の煙突でハヤブサの営巣が確認されている。

表 3.1.4-8 注目すべき動物種の種数

項目	目数	科数	種数	重要種選定根拠													
				文化財	種の保存法	環境省 RL	宮城県 RDB	仙台市重要種区分								環境指標種	ふれあい保全種
								学術上重要種	注目種								
									減少種								
								山地地域	西部丘陵地・田園地域	市街地地域	東部田園地域	海浜地域					
哺乳類	5	10	19	1	0	3	7	10	19	15	17	13	12	8	9		
鳥類	14	31	78	5	6	32	34	31	36	57	64	60	55	44	17		
爬虫類	3	6	11	0	2	2	3	5	7	9	8	6	6	6	6		
両生類	2	5	9	0	0	4	5	2	9	9	9	3	2	7	5		
魚類	9	11	22	0	0	18	17	14	10	11	12	11	13	7	8		
昆虫類	8	40	73	0	0	20	46	29	5	38	34	25	12	23	17		
合計	41	103	212	6	8	79	112	91	86	139	144	118	100	95	62		

表 3.1.4-9 注目すべき動物[哺乳類]

No.	目名	科名	種名	文献				文化財	種の保存法	環境省名	宮城県 RDB	重要種選定根拠								分布地
				①	②	③	④					仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書								
												学術上重要種	減少種				環境指標種	ふれあい保全種		
													山地地域	西部丘陵地・田園地域	市街地地域	東部田園地域			海浜地域	
1	モグラ	トガリネズミ	シントウトガリネズミ			○				DD		*	C	/	/	/	○			
2			ホンシュウジネズミ			○						*	C	B	C		○	○		
3			ニホンカワネズミ			○				DD	1,4	B	B	/	/	/	○	○		
4	モグラ		ヒメヒミズ			○				1	*		/	/	/	○				
5			ミズラモグラ			○		NT	NT	1,4	C		/	/	/					
6			アズマモグラ			○	○					*	C	C	C	*		○		
7	コウモリ	キクガシラコウモリ	ニホンキクガシラコウモリ			○				1	*	C	C							
8			ヒナコウモリ	モモジロコウモリ			○				1,4	C	C	C						
9				ヤマコウモリ			○		VU	VU	1,4	C	B	B						
10				ヒナコウモリ			○			VU	1,4	C	C	C		C				
11	ウサギ	ウサギ	トウホクノウサギ			○	○				*	C	B	B	C		○			
12	ネズミ	リス	ニホンリス			○	○				*	C	B		C		○			
13			ニッコウムササビ			○				1,4	*	C	B					○		
14		ヤマネ	ヤマネ			○		天		NT	1,4	C			/	/				
15	ネズミ		ハタネズミ			○					C	C	B	C	C	○	○			
16			ヒメネズミ			○					*	C	C	/			○			
17	ネコ	イヌ	ホンドタヌキ			○	○				*	C		C		○	○			
18			イタチ	イタチ		○	○	○				C	C	B	C	C	○	○	宮城野区蒲生	
19				ホンドオコジョ			○			NT	NT	1,4	C		/	/	/			
合計	5目10科19種			0	1	19	5	1	0	3	7	10	19	15	17	13	12	8	9	—

注) 使用した文献は以下のとおりである。

- ① 「宮城県の絶滅のおそれのある野生動植物」(平成 28 年、宮城県)
- ② 「宮城県の野生哺乳動物」(平成 8 年、宮城野野生動物研究会)
- ③ 「平成 22 年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年、仙台市)
- ④ 「加瀬沼緑地環境保全地域学術調査報告書」(平成 13 年、宮城県)



表 3.1.4-10(2) 注目すべき動物[鳥類]

No.	目名	科名	種名	文献					重要種選定根拠											分布地			
				①	②	③	④	⑤	文化財	種の保存法	環境省R1	宮城県RDB	仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書										
													学術上重要種	減少種					環境指標種		ふれあい保全種		
														山地地域	西部丘陵地・田園地域	市街地地域	東部田園地域	海浜地域					
34	チドリ	シギ	ホウロクシギ				○				VU	NT							B	○	蒲生		
35			オオジシギ				○				NT	NT	1,4	B	B	A	B	B			蒲生		
36		カモメ	コアジサシ				○				国際	VU	VU	1,2,4			A	B	B		蒲生		
37	カッコウ	カッコウ	カッコウ				○							C	C	B	C	C	○	○	七北田川		
38			ホトトギス				○								*	*	C	C	C	○	○		
39	フクロウ	フクロウ	トラフズク				○						1				B	B			蒲生		
40			コミミズク				○					要	1		B	A	B	B	○		蒲生		
41			オオコノハズク				○					要	1	C	C	C	B	B					
42			アオバズク				○						VU			C	B	B	B	○			
43			フクロウ				○									C	C	B	B	C	○	○	
44	ヨタカ	ヨタカ	ヨタカ				○				NT	NT			*	C	B		○				
45	ブッポウソウ	カワセミ	ヤマセミ				○					要				B			○				
46			カワセミ				○	○								C	C	C		○	○	蒲生、七北田川	
47	キツツキ	キツツキ	アオゲラ				○	○						*	C	B	C	C	○	○			
48			アカゲラ				○	○							*	C	B	C	C				
49	スズメ	セキレイ	キセキレイ	○			○	○						*	C	C	C		○	○			
50			セグロセキレイ	○			○	○					4	C	C	C	C						
51		サンショウクイ	サンショウクイ	○			○	○			VU	VU	1,4	C	C	B	C	C					
52		モズ	チゴモズ	○			○				CR	CR+EN	1,4		B	B	B						
53			モズ	○			○	○						*	C	B	C	C	○	○			
54			アカモズ	○			○					EN	CR+EN	1,4		B	B	B	B			蒲生、七北田川	
55		カワガラス	カワガラス				○							*	C	B			○				
56		ヒバリ	ヒバリ	○			○	○							C	B	C	C	○	○			
57		ツバメ	ツバメ	○			○	○							C	C	C		○				
58		ツグミ	コルリ	○			○								*	C	B	C	C	○			
59	ルリビタキ					○	○							*	C	C	C	C					
60	トラツグミ		○			○	○							*	C	B	C	C	○				
61	クロツグミ		○			○								*	C	B	C	C	○				
62	シロハラ		○			○	○							*	C	B			○				
63	ウグイス		ウグイス	○			○	○							*	*	C	C	C		○		
64		オオセッカ	○							国内	EN	VU											
65		コヨシキリ	○			○									C	A	C	C	○		蒲生		
66		オオヨシキリ	○			○	○								C	B	C	C	○		蒲生		
67		センダイムシクイ	○			○	○								*	C	B			○			



表 3.1.4-11 注目すべき動物[爬虫類]

No.	目名	科名	種名	文献				文化財	種の保存法	環境省R1	宮城県RDB	重要種選定根拠							分布地	
				①	②	③	④					仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書								
												学術上重要種	減少種	環境指標種	ふれあい保全種	山地地域	西部丘陵地・田園地域	市街地地域		東部田園地域
1	カメ	ウミガメ	アカウミガメ	○				国際	EN	DD										宮城野区蒲生、蒲生海岸 七ヶ浜湊浜、二分沢堤
2			オサガメ	○				国際												宮城野区蒲生、蒲生海岸 宮城野区蒲生、七北田川河口
3		イシガメ	クサガメ		○	○						1	B	B	B	B		○		
4			イシガメ		○				NT	DD	1,4	A	A	A	A			○		
5	トカゲ	トカゲ		○							1	C	C	A			○	○		
6		カナヘビ	カナヘビ	○	○	○						*	*	C	C	C	○	○	宮城野区蒲生 七ヶ浜町花湊浜、国際村	
7	ヘビ	ヘビ	タカチホヘビ		○					DD	1	C	C	B			○			
8			ジムグリ		○	○							*	*	C	C	C	○		七ヶ浜町菖蒲田浜、阿川沼
9			アオダイショウ		○	○	○						*	*	C	C	C	○	○	宮城野区蒲生、蒲生
10			ヒバカリ			○							C	C	C	C	B	○	○	
11			クサリヘビ	マムシ			○						4	C	C					
合計	3目6科11種			0	5	8	4	0	2	2	3	5	7	9	8	6	6	6	6	—

注) 使用した文献は以下のとおりである。

- ① 「宮城県の絶滅のおそれのある野生動植物」(平成 28 年、宮城県)
- ② 「宮城県の両生類・は虫類」(平成 12 年、宮城野野生動物研究会)
- ③ 「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年、仙台市)
- ④ 「加瀬沼緑地環境保全地域学術調査報告書」(平成 13 年、宮城県)

表 3.1.4-12 注目すべき動物[両生類]

No.	目名	科名	種名	文献				重要種選定根拠										分布地				
				①	②	③	④	文化財	種の保存法	環境省R1	宮城県R03	仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書										
												学術上重要種	減少種				環境指標種		ふれあい保全種			
山地地域	西部丘陵地・田園地域	市街地地域	東部田園地域	海浜地域																		
1	サンショウウオ	サンショウウオ	トウホクサンショウウオ	○	○	○			NT	NT	1,4	*	C	B			○	多賀城市市川大畑、多賀城跡				
2			クロサンショウウオ		○	○			NT	LP	4	*	C	A			○		○			
3			イモリ	アカハライモリ		○				NT	LP		*	C	A				○	○		
4	カエル	ヒキガエル	アズマヒキガエル		○	○						*	C	C	C	C		○				
5			アカガエル	タゴガエル		○							*	C	B			○				
6			ニホンアカガエル		○	○	○						*	*	B	*	C		多賀城市山王 七ヶ浜町菖蒲田浜、阿川沼 七ヶ浜町花瀬浜、国際村			
7			トウキョウダルマガエル			○				NT	NT		C	C	B	C		○	○			
8			ツチガエル			○				NT			*	C	B			○				
9			アオガエル	カジガエル		○							*	*	B			○	○			
合計	2目5科9種			0	2	9	4	0	0	4	5	2	9	9	9	3	2	7	5	—		

注) 使用した文献は以下のとおりである。

- ① 「宮城県の絶滅のおそれのある野生動植物」(平成28年、宮城県)
- ② 「宮城県の両生類・は虫類」(平成12年、宮城野野生動物研究会)
- ③ 「平成22年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成23年、仙台市)
- ④ 「加瀬沼緑地環境保全地域学術調査報告書」(平成13年、宮城県)

表 3.1.4-13 注目すべき動物 [魚類]

No.	目名	科名	種名	文献			文化財	種の保存法	環境省 R1	宮城県 R08	重要種選定根拠								分布地
				①	②	③					仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書								
											学術上重要種	山地地域	減少種		市街地地域	東部田園地域	海浜地域	環境指標種	
1	ヤツメウナギ	ヤツメウナギ	スナヤツメ	○				VU	NT	1			B	B					
2	ウナギ	ウナギ	ウナギ	○				EN	NT	1	A	B	B	B	B	○		七北田川	
3	コイ	コイ	テツギョ	○					CR+EN	1	A		A						
4			タナゴ	○				EN	CR+EN	EX	EX	EX	EX	EX					
5			アカヒレタピラ	○				EN	CR+EN	1			EX	A					
6			ゼニタナゴ	○				CR	CR+EN		EW	EW	EW	EW	EW				
7			ウグイ	○	○							*	C	B	C	C	○	○	七北田川
8			シナイモツゴ	○				CR	CR+EN	1	A			EX					
9			ドジョウ	ドジョウ		○			DD										
10				ホトケドジョウ	○				EN	NT	1		B	B				○	○
11	ナマズ	ギギ	ギバチ	○				VU	NT	1		*	C				○		
12	サケ	アユ	アユ	○								C	C	C	C	○	○	七北田川	
13		サケ	サクラマス	○				NT	NT	1	C			C	C	○	○		
14	ダツ	メダカ	メダカ		○			VU	NT	1		A	A	C	C	○	○		
15	トゲウオ	トゲウオ	イトヨ日本海型	○	○			LP	DD (ニホンイトヨ)	1					A			蒲生干潟、蒲生の干潟	
16	カサゴ	カジカ	カジカ大卵型	○				NT			C	C	A			○	○	七北田川	
17			カジカ小卵型	○				EN	VU (ウツセミカジカ)	EX	EX	EX	EX	EX					
18	スズキ	ハゼ	ヒモハゼ	○	○			NT	NT	1					C			七北田川河口、蒲生干潟	
19			エドハゼ	○	○			VU	VU	1,2					C			七北田川河口、蒲生干潟	
20			ジュズカケハゼ			○			NT										
21			マサゴハゼ	○				VU	CR+EN	1,2						C			蒲生干潟
22			アベハゼ	○	○				NT	2						C			七北田川河口、蒲生干潟、七北田川の河口付近
合計	9目11科22種			4	19	4	0	0	18	17	14	10	11	12	11	13	7	8	—

注) 使用した文献は以下のとおりである。

- ① 「宮城県の絶滅のおそれのある野生動植物」(平成 28 年、宮城県)
- ② 「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年、仙台市)
- ③ 「加瀬沼緑地環境保全地域学術調査報告書」(平成 13 年、宮城県)

表 3.1.4-14(1) 注目すべき動物[昆虫類]

No.	目名	科名	種名	文献						文化財	種の保存法	環境省 R1	宮城県 ROB	重要種選定根拠							分布地
				①	②	③	④	⑤	⑥					仙台市自然環境に関する 基礎調査業務委託報告書							
														学術上 需要種	減少種				環境指 標種	ふれあい保 全種	
															山地地 域	西部丘 陵地・ 田園地 域	市街地 地域	東部田 園地 域			
1	トンボ	イトトンボ	オオセシジミイトトンボ	○							EN	VU									阿川沼で絶滅
2			ヒヌマイイトトンボ					○			EN	VU	1					A			
3		カリトンボ	アオハダトンボ					○			NT				C	A				○	泉区七北田川
4		サナエトンボ	ホシサナエ					○				VU			B						
5			ウチリヤンマ					○					1		C	B	C				
6			ナゴヤンマ					○			VU	CR+EN	1, 2			C					七北田川
7		オニヤンマ	オニヤンマ					○	○						*	B				○	
8		ヤンマ	カトリヤンマ					○				CR+EN	1		B		B				
9			ヤブヤンマ					○				VU			B		B				
10		トンボ	ハチョウトンボ					○				CR+EN	1		B	A				○	
11			キトンボ					○				VU	1		A	A					
12			ナツアカネ					○	○						C (アカネ の仲間)		C (アカネ の仲間)		○ (アカネ の仲間)	○ (アカネ の仲間)	
13			マコテアカネ					○	○						C (アカネ の仲間)		C (アカネ の仲間)		○ (アカネ の仲間)	○ (アカネ の仲間)	
14			アキアカネ					○	○						C (アカネ の仲間)		C (アカネ の仲間)		○ (アカネ の仲間)	○ (アカネ の仲間)	
15			ノシメトンボ					○	○						C (アカネ の仲間)		C (アカネ の仲間)		○ (アカネ の仲間)	○ (アカネ の仲間)	
16			マイコアカネ					○	○						C (アカネ の仲間)		C (アカネ の仲間)		○ (アカネ の仲間)	○ (アカネ の仲間)	
17			ヒメアカネ					○				CR+EN	1		B	A					
18			リスアカネ					○				VU			B	A					
19	カマキリ	カマキリ	オオカマキリ					○	○						*	C	C			○	
20	ハッパ	スズムシ	スズムシ					○					1		B	A	B			○	
21		ハッパ	ヤマトマタハッパ	○				○				VU	2						C	○	仙台市宮城野区
22			カリラハッパ					○				NT	1			B	B			○	
23			トノサマハッパ					○	○						*	C	*			○	
24	カメムシ	セミ	エゾセミ					○	○						*	B				○	○
25		コオイムシ	コオイムシ					○			NT	NT	1		B	A	A				
26			タカメ					○			VU	CR+EN	1		B	A	A			○	
27		タイコウチ	タイコウチ					○					1		B		A				
28	アメリカカゲロウ	ウスバカゲロウ	オオウスバカゲロウ					○				CR+EN							C	○	
29	コウチュウ	ハンミョウ	ハンミョウ					○							B	B					
30			カララハンミョウ					○	○		EN	CR+EN	1						C	○	仙台市蒲生海岸、宮城野区蒲生
31		オサムシ	ヒョウタンコサムシ	○				○				NT							C	○	七ヶ浜町、塩釜市、宮城野区蒲生
32			ヤマトックリコサムシ					○					1		B						
33		ゲンゴロウ	クロゲンゴロウ					○			NT					C	B	B			
34			ゲンゴロウ					○			VU	NT	1				B	B			○
35		カムシ	コガムシ					○			DD										

表 3.1.4-14(2) 注目すべき動物[昆虫類]

No.	目名	科名	種名	文献						文化財	種の保存法	環境省 R1	宮城県 ROB	重要種選定根拠							分布地		
				①	②	③	④	⑤	⑥					仙台市自然環境に関する 基礎調査業務委託報告書									
														減少種					環境指標種	ふれあい保全種			
														学術上 需要種	山地 地域	西部 丘陵地・ 田園地 域	市街 地 域	東部 田園 地 域				海 浜 地 域	
36	コウチュウ	クワカ <sup>ク</sup> タムシ	ミヤマクワカ <sup>ク</sup> タ					○						C	B			○	○				
37			ノキ <sup>ク</sup> リクワカ <sup>ク</sup> タ					○						C	C	C			○	○			
38		タマムシ	タマムシ					○				NT (ヤマトタマムシ)	1, 2		B	A	A			○			
39		ホタル	ゲンジ <sup>ホ</sup> タル					○				NT	1		C	B	C			○	○		
40		コガ <sup>ネ</sup> ムシ	ヤマトゲンシ <sup>ク</sup> ソコガ <sup>ネ</sup>	○								NT										宮城野区	
41		コメツキムシ	スナサビ <sup>キ</sup> コリ	○								NT										宮城野区	
42		ゴ <sup>ミ</sup> ムシタ <sup>マ</sup> シ	ハマヒョウタンコ <sup>ミ</sup> ムシタ <sup>マ</sup> シ						○									C	○			宮城野区蒲生	
43		カミキリムシ	ヤマトキセンハナカミキリ	○								VU										仙台市宮城野区	
44			アオシ <sup>カ</sup> ミキリ						○				1, 2		B	B	B						
45			ヨツボ <sup>シ</sup> カミキリ	○								EN	CR+EN									宮城野区	
46			ハムシ	オオルリハムシ	○							NT	NT									七ヶ浜町	
47			ゾ <sup>ウ</sup> ムシ	ハマベ <sup>ゾ</sup> ウムシ	○								NT									七ヶ浜町	
48		ハチ	ツチバチ	オオモンツチバチ	○								NT									七ヶ浜町	
49			ヘ <sup>ッ</sup> コウ <sup>ハ</sup> チ	アカコ <sup>シ</sup> ヘ <sup>ッ</sup> コウ	○								NT									七ヶ浜町	
50				ムツボ <sup>シ</sup> ヘ <sup>ッ</sup> コウ						○			NT							B			蒲生海岸
51				キスジ <sup>ク</sup> モバ <sup>チ</sup>	○								NT (キスジ <sup>ヘ</sup> ッコウ)										七ヶ浜町
52				チシマシロフクモバ <sup>チ</sup>	○								NT (チシマシロフクモバ <sup>チ</sup> )										七ヶ浜町
53			ハイロクモバ <sup>チ</sup>	○								NT (ハイロクモバ <sup>チ</sup> )										七ヶ浜町	
54			キ <sup>ン</sup> ク <sup>チ</sup> バチ	クロケヲトリバチ	○								DD									多賀城市	
55			ア <sup>ナ</sup> ハ <sup>チ</sup>	ニッボ <sup>ン</sup> ハナダ <sup>カ</sup> ハ <sup>チ</sup>	○							VU	VU						B			仙台市宮城野区、蒲生海岸	
56				ア <sup>シ</sup> シ <sup>ロ</sup> ヨコ <sup>ハ</sup> イ <sup>ハ</sup> チ	○								NT									七ヶ浜町	
57				キ <sup>ア</sup> シマエタ <sup>テ</sup> ハ <sup>チ</sup>	○								DD									宮城野区	
58			キスジ <sup>ツ</sup> チスカ <sup>リ</sup>	○								VU	1					B			仙台市宮城野区、蒲生海岸		
59		ムカシハナ <sup>ハ</sup> チ	ホリメンハナ <sup>ハ</sup> チ	○								CR+EN									蒲生干潟砂丘、七北田川河口南の砂浜		
60			ノリメンハナ <sup>ハ</sup> チ	○								CR+EN (ノリメンハナ <sup>ハ</sup> チ)									蒲生干潟砂浜		
61		ハキリ <sup>ハ</sup> チ	キヌケ <sup>ハ</sup> キリ <sup>ハ</sup> チ	○								VU	1					B			七ヶ浜町、蒲生海岸		
62	チョウ	メイ <sup>カ</sup>	ツチイロツカ <sup>カ</sup>	○					○			DD									七ヶ浜町、要害浦、阿川沼		
63		ア <sup>ゲ</sup> ハ <sup>チ</sup> ョウ	シ <sup>キ</sup> ョウア <sup>ゲ</sup> ハ						○				1		C	B							
64			ア <sup>オ</sup> シ <sup>ア</sup> ゲ <sup>ハ</sup>						○					4			*	*		○	○	仙台市宮城野区蒲生海岸	

表 3.1.4-14(3) 注目すべき動物[昆虫類]

No.	目名	科名	種名	文献						文化財	種の保存法	環境省 R2	宮城県 R28	重要種選定根拠										分布地
				①	②	③	④	⑤	⑥					仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書										
														学術上 需要種	山地 地域	西部 丘陵地 ・田園 地域	市街地 地域	東部 田園 地域	海浜 地域	減少種		環境 指標種	ふれあい 保全種	
65	チョウ	アカハチョウ	ヒメギフチョウ	○				○			NT (ヒメギフチョウ 本州亜種)	NT (ヒメギフチョウ 本州亜種)	1							C	B			B
66		シロチョウ	ヒメシロチョウ					○			EN	CR+EN	EX	EX	EX	EX	EX							
67		シジミチョウ	クロシジミ					○			EN	CR+EN	1		A	A								
68		タテハチョウ	オウゴンシロウメノ					○			CR	EX	EX	EX	EX	EX	EX							
69			オムラサキ					○	○		NT		1		C	B	B		○	○				
70		ジヤノメチョウ	ツマシロウメノ 本州亜種					○					1		C	B								
71			ジヤノメチョウ					○							C	C	C		○					
72		トクカ	フタホシトクカ					○				NT		1		C								
73		ヤカ	ゴシロシタハ					○			NT	VU	1	A		A								
合計		8目40科73種		24	0	2	1	52	14	0	0	20	46	29	5	38	34	25	12	23	17	—		

注) 使用した文献は以下のとおりである。

- ① 「宮城県の絶滅のおそれのある野生動植物」(平成28年、宮城県)
- ② 「宮城県の甲虫」(平成元年、日本鞘翅学会)
- ③ 「宮城県昆虫分布資料 1、3～7、11～16」(平成元年～平成14年、座間 彰)
- ④ 「宮城県蛾類目録」(平成21年、宮城昆虫地理研究会)
- ⑤ 「平成22年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成23年、仙台市)
- ⑥ 「加瀬沼緑地環境保全地域学術調査報告書」(平成13年、宮城県)

## 2) 保全上重要な動物の生息地の状況

「平成 22 年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」（平成 23 年、仙台市）における選定基準（表 3.1.4-4）により、「動物の生息地として重要な地域」を選定した。

また、「宮城県の絶滅のおそれのある野生動植物」（平成 28 年、宮城県）では、特に自然景観が優れ生物生息場所として貴重な場所であり希少な種の生息場となっている干潟を「重要な干潟」として選定している。

調査範囲における動物の生息地として重要な地域は表 3.1.4-15、表 3.1.4-16 及び図 3.1.4-3 に示すとおりである。調査範囲においては七北田川（中流部～河口）、蒲生干潟等の動物の注目すべき生息地が存在する。

なお、計画地にはこれらの生息地は存在しない。

表 3.1.4-15 動物の生息地として重要な地域

No.	件名	概要
1	七北田川 （中流域～河口）	川に接する地域の環境変化が著しく、動物の生息環境・移動経路としての重要性がとて大きくなってきている。
2	荒井の大沼	マガン、その他水鳥の渡来地。
3	低地の水田地帯	セッカの繁殖、ホオアカの繁殖。居久根は低地における鳥類の生息地及び移動のための中継地として重要。
4	蒲生干潟	シギ・チドリ類の渡りの中継地。コクガン渡来地。
5	仙台湾海浜	海岸林も含めて動物の生息及び移動経路として極めて重要になってきた。また、ヤマトマダラバッタ等の海浜性昆虫が生息。
6	貞山運河	多様な潮間帯動物が生息。

注) No. は図 3.1.4-3 の図中番号に対応する。

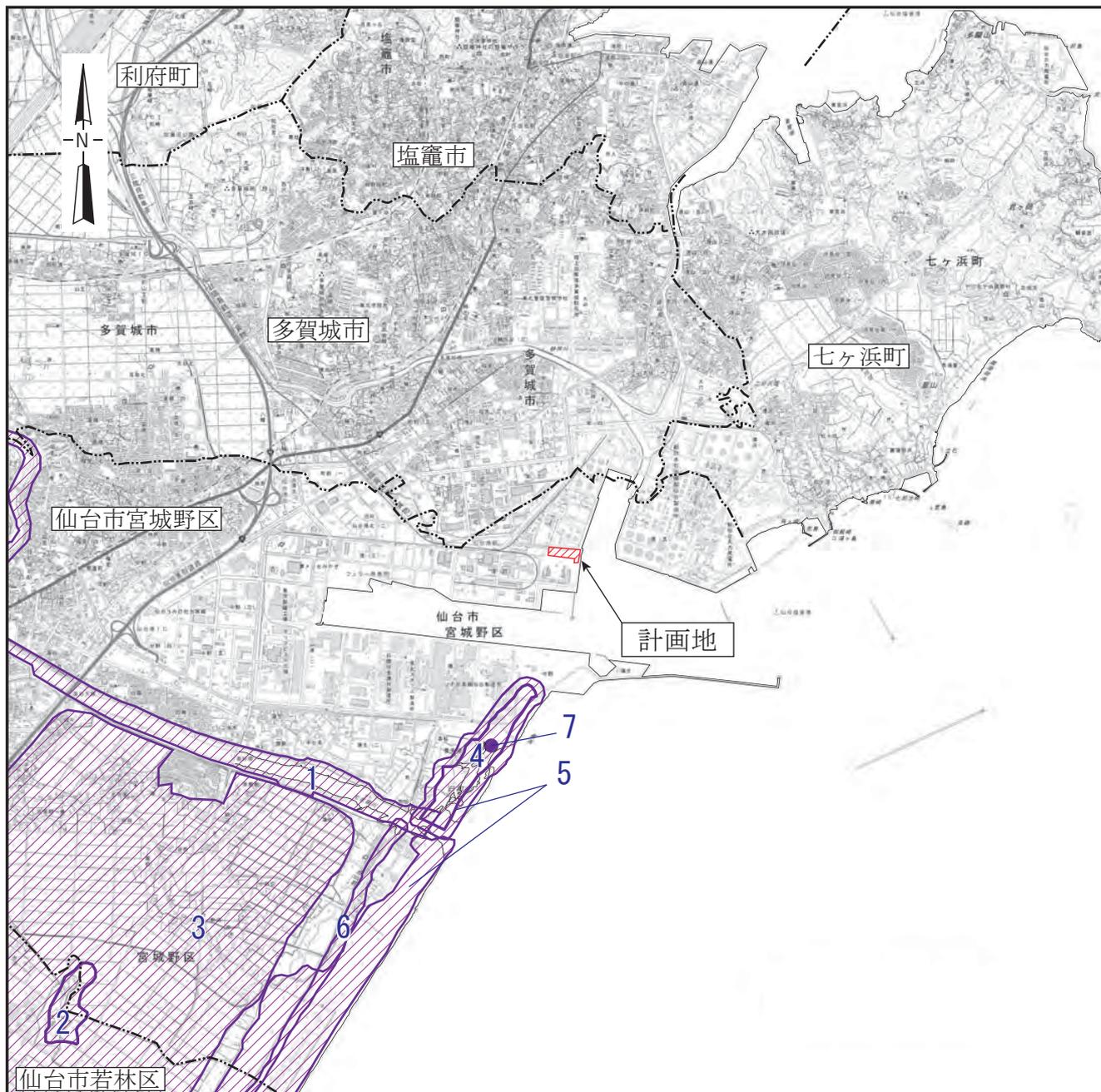
〔「平成 22 年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」（平成 23 年、仙台市）より作成〕

表 3.1.4-16 注目すべき生息地（重要な干潟）

No.	件名	位置	概要
7	重要な干潟 「蒲生干潟」	仙台市宮城野区蒲生高松	周囲にはヨシ原が広がり、渡り鳥が多く飛来することで知られて市民の憩いの場として親しまれていた。震災によりヨシ原のほとんどが消滅し、潟湖の面積も減少したが、ヨシ原の数か所で芽吹きが見られるなど回復が待たれる。

注) No. は図 3.1.4-3 の図中番号に対応する。

〔「宮城県の絶滅のおそれのある野生動植物」（平成 28 年、宮城県）より作成〕



凡 例



計画地

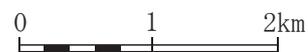


動物の生息地として重要な地域



重要な干潟

〔平成 22 年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書〕（平成 23 年、仙台市）  
 〔宮城県県の絶滅のおそれのある野生動植物〕（平成 28 年、宮城県）より作成



注) 図中番号は表3.1.4-15及び表3.1.4-16のNo. に対応する。

図3.1.4-3 動物の生息地として重要な地域の位置図

### (3) 生態系

調査範囲の地形は、計画地の北側約 2km 以遠に丘陵地がモザイク状に分布するのを除き、広い低地となっている。この低地の土地利用は計画地から概ね 1～2km までは工業用地で、その周囲には広く市街地が分布している。海域をみると、計画地から約 2km 内は港湾区域で、海底は航路、海岸は計画地の周囲 1km 程度まで人工海岸である。このように、計画地とその周辺は陸域、海域ともに自然度の低い環境となっている。

陸域の自然度が高い場所としては、計画地の南側約 3km を東西に流れる七北田川とその南側に広がる水田地帯及び仙台湾海浜があげられる。七北田川の河川敷にはヤナギ低木群落とヨシ等の草本群落が分布し、動物の生息環境・移動経路となっていると考えられる。七北田川南側の水田地帯はセッカ、ホオアカの繁殖地で、鳥類の生息地・移動のための中継地として重要な場所とされている。また、南北に延びる自然海岸の仙台湾海浜には海岸林もあり、七北田川及び水田地帯と合わせて、仙台市では「動物の生息地として重要な地域」に位置づけられている。計画地の北側をみると、計画地の約 2km 以遠に水田地帯が広がるほか、アカマツ群落、スギ・ヒノキ群落が丘陵地を中心に点在しており、これらの地域も生物の生息・生育基盤になっていると考えられる。

海域の自然度が高い場所としては、七北田川の河口域にシギ・チドリ、コクガンの渡来地として知られる蒲生干潟があるほか、仙台湾海岸の背後地にある貞山運河は、多様な潮間帯動物の生息地として、仙台湾海浜等と同様に「動物の生息地として重要な地域」に位置づけられている。

このように、計画地の南北 2km 以遠には、生物のまとまった生息基盤が分布しているものの、計画地及びその周辺 2km 内は工業用地と市街地で構成され、生物の主要な生息・生育環境にはなっていないと考えられる。

### 3.1.5 景観等

#### (1) 景観

##### 1) 自然的景観資源及び文化的景観資源の状況

調査範囲における主要な自然的景観資源及び文化的景観資源は、表 3.1.5-1、表 3.1.5-2 及び図 3.1.5-1、図 3.1.5-2 に示すとおりである。調査範囲においては、自然的景観資源として蒲生干潟、スリーエム仙台港パーク（仙台港中央公園）等の 16 箇所、文化的景観資源として日和山・高砂神社、貞山運河、多賀城跡、陸奥国一之宮、鹽竈神社等の 31 箇所が存在する。

なお、計画地にはこれらの地点は存在しない。

表 3.1.5-1 自然的景観資源

No.	地域	名称	所在地	文献
1	仙台市	蒲生干潟	仙台市宮城野区蒲生	②
2	仙台市	長浜	仙台市宮城野区	②
3	仙台市	仙台湾砂浜海岸（深沼海岸）	仙台市宮城野区	②
4	仙台市	貞山運河（南貞山運河）	仙台市宮城野区	③、④
5	仙台市	スリーエム仙台港パーク （仙台港中央公園）	仙台市宮城野区港二丁目	③
6	仙台市	大沼	仙台市若林区荒井字切新田 13-1	②、③
7	多賀城市	加瀬沼	多賀城市	④、⑤
8	多賀城市	緩衝緑地帯	多賀城市大代	④
9	多賀城市	貞山運河（御舟入堀）	多賀城市大代	④
10	七ヶ浜町	多聞山展望広場公園	七ヶ浜町代ヶ崎浜八ヶ森	⑥
11	七ヶ浜町	君ヶ岡公園	七ヶ浜町吉田浜西君ヶ岡	⑥
12	七ヶ浜町	表浜	七ヶ浜町花淵浜表浜一	⑥
13	七ヶ浜町	小豆浜	七ヶ浜町花淵浜	⑥
14	七ヶ浜町	菖蒲田海水浴場	七ヶ浜町菖蒲田浜字長砂	①、⑥
15	七ヶ浜町	湊浜緑地海岸・御殿崎	七ヶ浜町松ヶ浜	⑥
16	利府町	加瀬沼公園	利府町加瀬新堤下 7-1	⑦

注) 1. No. は図 3.1.5-1 の図中番号に対応する。

2. 使用した文献は以下のとおりである。

- ① 「みやぎ・身近な景観百選」（平成 24 年、宮城県）
- ② 「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」（平成 23 年、仙台市）
- ③ 「杜の都・仙台 わがまち緑の名所 100 選」（平成 14 年、仙台市）
- ④ 「多賀城悠歩」（平成 25 年、多賀城市）
- ⑤ 「多賀城市景観計画」（平成 27 年、多賀城市）
- ⑥ 「七ヶ浜町観光ガイド」（七ヶ浜町 HP）
- ⑦ 「利府町の名所・史跡」（利府町観光協会 HP）

表 3.1.5-2 文化的景観資源

No.	地域	名称	所在地	文献
1	仙台市	日和山・高砂神社	仙台市宮城野区蒲生	③
2	仙台市	貞山運河（南貞山運河）	仙台市宮城野区	③
3	多賀城市	多賀城跡	多賀城市市川	①、④、⑤、⑥
4	多賀城市	多賀城神社	多賀城市市川字大畑 13	④
5	多賀城市	貴船神社	多賀城市市川字金堀	④
6	多賀城市	陸奥総社宮	多賀城市市川奉社 1	④、⑥
7	多賀城市	浮島神社	多賀城市浮島 1-1-1	④
8	多賀城市	塩竈街道	多賀城市市川、南宮町	⑤、⑥
9	多賀城市	高崎遺跡	多賀城市高崎	④
10	多賀城市	化度寺	多賀城市高崎 2-5-3	④
11	多賀城市	多賀神社	多賀城市高崎 1-14-13	④
12	多賀城市	多賀城廃寺跡	多賀城市高崎	④、⑤、⑥
13	多賀城市	志引の森	多賀城市東田中	④
14	多賀城市	宝国寺・末の松山	多賀城市八幡 2-8-28	④、⑤
15	多賀城市	沖の井（沖の石）	多賀城市八幡 2-19	④、⑥
16	多賀城市	喜太郎神社	多賀城市八幡	④
17	多賀城市	野田の玉川・おもわくの橋	多賀城市中央、留ヶ谷	④
18	多賀城市	南宮神社	多賀城市南宮字色の地	④、⑥
19	多賀城市	日吉神社	多賀城市山王東町浦	④
20	多賀城市	柏木神社	多賀城市大代 5-17-50	④
21	多賀城市	柏木遺跡	多賀城市大代 5-16	④
22	多賀城市	大代横穴墓群	多賀城市大代 5-8	④
23	多賀城市	桁形囲貝塚	多賀城市大代	④
24	多賀城市	貞山運河（御舟入堀）	多賀城市大代	④、⑥
25	塩竈市	陸奥国一之宮 鹽竈神社	塩竈市一森山 1-1	②、⑦、⑧
26	塩竈市	御釜神社	塩竈市本町 6-1	⑦、⑧
27	塩竈市	旧亀井邸	塩竈市宮町 5-5	⑦、⑧
28	七ヶ浜町	大木囲貝塚・歴史資料館	七ヶ浜町東宮浜西部	⑨
29	利府町	伊沢家景の墓	利府町加瀬窪	⑩
30	利府町	天祥寺	利府町加瀬字天形 29	⑩
31	利府町	神明社	利府町加瀬	⑩

注) 1.No. は図 3.1.5-2 の図中番号に対応する。

2. 使用した文献は以下のとおりである。

- ① 「みやぎ・身近な景観百選」（平成 24 年、宮城県）
- ② 「仙台観光マップ」（平成 27 年、仙台観光国際協会）
- ③ 「杜の都・仙台 わがまち緑の名所 100 選」（平成 14 年、仙台市 HP）
- ④ 「多賀城悠歩」（平成 25 年 多賀城市）
- ⑤ 「多賀城市景観計画」（平成 27 年、多賀城市）
- ⑥ 「多賀城市の維持向上すべき歴史的風致」（国土交通省）
- ⑦ 「塩竈市 HP、観光情報」（塩竈市 HP）
- ⑧ 「塩竈の観光」（塩竈市観光物産協会 HP）
- ⑨ 「七ヶ浜町観光ガイド」（七ヶ浜町 HP）
- ⑩ 「利府町の名所・史跡」（利府町観光協会 HP）



図3.1.5-1 自然的景観資源の位置図



図3.1.5-2 文化的景観資源の位置図

## 2) 眺望地点の状況

調査範囲の主要眺望地点は、表 3.1.5-3、図 3.1.5-3 に示すとおりである。

調査範囲には主要な眺望地点として、貞山運河、日和山・高砂神社、スリーエム仙台港パーク展望台等の 11 地点が存在する。

なお、計画地にはこれらの地点は存在しない。

表 3.1.5-3 主要な眺望地点

No.	地域	名称	所在地
1	仙台市	貞山運河（南貞山運河）	仙台市宮城野区
2	仙台市	日和山・高砂神社	仙台市宮城野区蒲生
3	仙台市	スリーエム仙台港パーク （仙台港中央公園） 展望台	仙台市宮城野区港二丁目
4	多賀城市	貞山運河（御舟入堀）	多賀城市大代
5	多賀城市	多賀城跡	多賀城市市川
6	塩竈市	マリンゲート塩釜展望台	塩竈市港町 1 丁目 4-1
7	塩竈市	塩竈市老番館庁舎展望台	塩竈市本町 1-1
8	塩竈市	陸奥国一之宮 鹽竈神社	塩竈市一森山 1-1
9	七ヶ浜町	多聞山展望広場公園	七ヶ浜町代ヶ崎浜八ヶ森
10	七ヶ浜町	君ヶ岡公園展望台	七ヶ浜町吉田浜西君ヶ岡
11	利府町	加瀬沼公園	利府町加瀬新堤下 7-1

注) No. は図 3.1.5-3 の図中番号に対応する。

「みやぎ・身近な景観百選」（平成 24 年 9 月 宮城県）  
「仙台観光マップ」（平成 27 年 12 月、仙台観光国際協会）  
「杜の都・仙台 わがまち緑の名所 100 選」（平成 14 年 3 月、仙台市 HP）  
「せんだい旅日和」（仙台観光国際協会 HP）  
「多賀城悠歩」（平成 25 年 3 月 多賀城市）  
「多賀城市景観計画」（平成 27 年 4 月、多賀城市）  
「多賀城市の維持向上すべき歴史的風致」（国土交通省）  
「塩竈市 HP、観光情報」（塩竈市）  
「塩竈の観光」（塩竈市観光物産協会 HP）  
「七ヶ浜町観光ガイド」（七ヶ浜町 HP）  
「利府町の名所・史跡」（利府町観光協会 HP）より作成

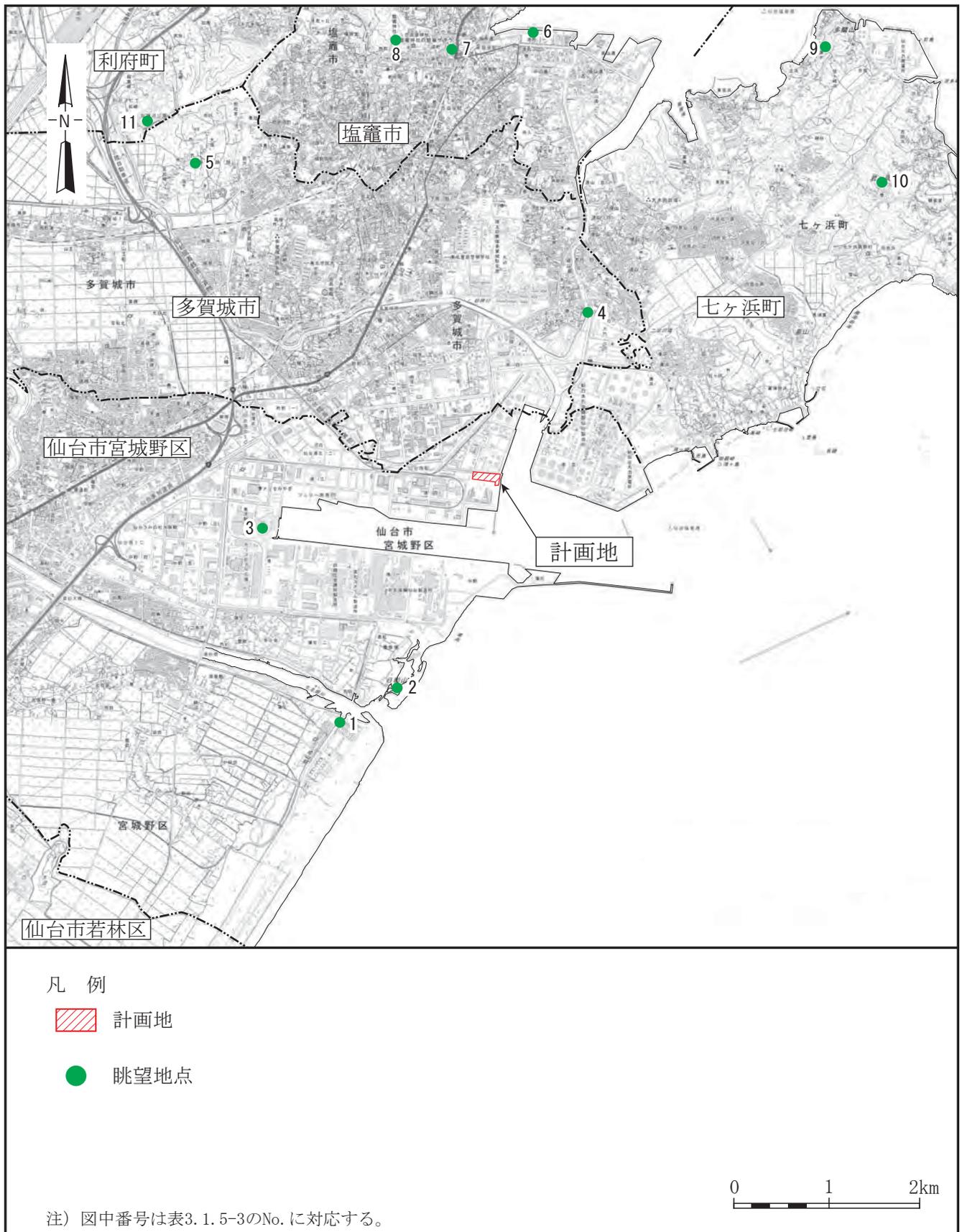


図3.1.5-3 主要な眺望地点位置図

## (2) 自然との触れ合いの場

調査範囲における自然との触れ合いの場は、表 3.1.5-4、表 3.1.5-5 及び図 3.1.5-4 に示すとおりである。調査範囲においては、県立自然公園松島、仙台湾海浜 県自然環境保全地域、県民の森緑地環境保全地域、加瀬沼緑地環境保全地域の他、都 市計画公園、都市計画緑地、都市公園が存在する。

表 3.1.5-4 自然との触れ合いの場（自然公園等）

区分	No.	名称	所在地
県立自然公園	1	松島	塩竈市、東松島市、松島町、七ヶ浜町、利府町
県自然環境保全地域	2	仙台湾海浜	仙台市、名取市、岩沼市、亘理町、山元町
県緑地環境保全地域	3	加瀬沼	塩竈市、多賀城市、利府町

注) No. は、図 3.1.5-4 の図中番号と対応する。

〔「国立・国定公園及び県立自然公園の指定状況」(宮城県 HP)  
「県自然環境保全地域・緑地環境保全地域の指定状況」(宮城県 HP) より作成〕

表 3.1.5-5(1) 自然との触れ合いの場（都市公園等）

所在市町	区分	名称	所在地
仙台市	都市計画緑地 都市計画公園	高砂緑地	宮城野区高砂一丁目 32 外
		福室公園	宮城野区福室五丁目 601-70
		耳取公園	宮城野区白鳥二丁目 528
		栄公園	宮城野区栄四丁目 4-1
		福在公園	宮城野区栄二丁目 7-6
		宿在家公園	宮城野区栄三丁目 5-8
		栄東公園	宮城野区栄四丁目 20-5
		鶴巻一丁目東公園	宮城野区鶴巻一丁目 1006-1
		出花一丁目公園	宮城野区出花一丁目 12-4
		出花二丁目公園	宮城野区出花二丁目 7-9
		仙台港背後地 7 号公園	宮城野区中野字神明 175-4 の一部外
		仙台港背後地 9 号公園	宮城野区福室字県道前 58 の一部外
		仙台港背後地 8 号公園	宮城野区福室字県道前 95 の一部外
		蒲生北部 2 号公園	宮城野区蒲生二丁目
		高砂一丁目中央公園	宮城野区福室字八谷
		仙台港背後地 1 号公園	宮城野区中野字神妻・出花
		仙台港背後地 2 号公園	宮城野区港三丁目、宮城野区中野字沼向・駈丘
		仙台港背後地 3 号公園	宮城野区蒲生字取耳
		仙台港背後地 4 号公園	宮城野区中野字上小袋田・下袋田
		仙台港背後地 6 号公園	宮城野区中野字田中
	蒲生北部 1 号公園	宮城野区蒲生字西屋敷添、屋敷	
	都市公園	耳取西公園	宮城野区白鳥二丁目 48-19
		福室寺前公園	宮城野区福室字寺前 36-9
		福室要谷公園	宮城野区福室字要谷 28-4 外
		耳取 2 号公園	宮城野区白鳥二丁目 96-11
		中野栄駅前公園	宮城野区栄四丁目 10-7
		蒲生土手前公園	宮城野区白鳥一丁目 109-1

表 3.1.5-5(2) 自然との触れ合いの場（都市公園等）

所在市町	区分	名称	所在地
仙台市	都市公園	蒲生土手前 2 号公園	宮城野区白鳥一丁目 5-2 外
		蒲生蓬田前公園	宮城野区白鳥一丁目 560-6
		福室半在家公園	宮城野区福室三丁目 407-3 外
		福室要谷 2 号公園	宮城野区福室四丁目 30-7 外
		田中東一番公園	宮城野区福室字田中東一番 14-8
		福室境公園	宮城野区福室七丁目 1-42
		中野北上公園	宮城野区中野字北上 44-3
		田中前二番公園	宮城野区福室字田中前二番 1-12
		栄一丁目公園	宮城野区栄一丁目 85-3
		福室上町南公園	宮城野区福室上町 9-2
		蒲生土手前 3 号公園	宮城野区白鳥一丁目 15-6
		中野向田公園	宮城野区中野字向田 177-1 外
		港南東公園	宮城野区蒲生字南城道田 5-4 外
		栄五丁目公園	宮城野区栄五丁目 15
		港南西公園	宮城野区蒲生字南屋ヶ城 1-27 外
		高砂一丁目西公園	宮城野区高砂一丁目 18-8
		白鳥一丁目公園	宮城野区白鳥一丁目 265-3 外
		福室上町北公園	宮城野区福室六丁目 29-1
		福室上町東公園	宮城野区福室五丁目 220-1 外
		福室四丁目公園	宮城野区福室四丁目 90-3
		高砂二丁目向田公園	宮城野区高砂二丁目 8-3
		出花西 2 号公園	宮城野区中野字出花西 90-13
		蒲生雑子袋南公園	宮城野区蒲生字雑子袋 4-20 外
		出花三丁目公園	宮城野区出花三丁目 26-9
		蒲生雑子袋北公園	宮城野区蒲生字雑子袋 5 番 26 外
		上屋倉公園	宮城野区蒲生字上屋倉 24-39
		海岸公園	宮城野区蒲生・岡田
		高砂中央公園	宮城野区中野字蓬田他
		海岸公園	宮城野区蒲生・岡田
		高砂中央公園	宮城野区中野字蓬田他
七北田川鶴巻緑地	宮城野区鶴巻一丁目 1023		
多賀城市	都市計画公園	高橋	高橋東二
		中央公園	市川
		あやめ園	市川
		サッカー場	市川
		天満宮緑地	留ヶ谷
		仙台港多賀城地区緩衝緑地	多賀城市大代、七ヶ浜町湊浜
	都市公園	山王緑地	山王
		城南緑地	城南
		舟橋緑地	東田中南
		高橋 1 号	高橋南
		高橋 2 号 (小深町)	高橋東二
		高橋 3 号	高橋北
		高橋 4 号	高橋東一
		高橋 5 号	高橋東一
		高橋 6 号	高橋北
		高橋 7 号	高橋北
		高橋 8 号	高橋南
		高橋 9 号	高橋東一
		門間田	高橋東一
		高橋 10 号	高橋南
		新門間田	高橋東一
高橋前田	高橋北		

表 3.1.5-5(3) 自然との触れ合いの場（都市公園等）

所在市町	区分	名称	所在地
多賀城市	都市公園	大日南	高橋東二
		奈賀済	高橋東二
		浜居場	高橋東二
		高橋緑地	高橋東二
		山王1号	山王
		山王2号	山王
		山王四区	山王
		松島原	山王
		山王四区東	山王
		東町浦	山王
		東町浦2号	山王
		北寿福寺3号	山王
		南宮	南宮
		浮島1号	浮島
		浮島2号	浮島
		浮島3号	浮島
		浮島4号	浮島
		浮島5号	浮島
		小沢原	浮島
		高原	浮島
		浮島6号	浮島
		小沢原2号	浮島
		浮島高原	浮島
		西沢	浮島
		高平	城南
		鴻の池	城南
		水入	城南
		高崎樋ノ口	城南
		砂押川河川緑地	城南
		高崎1号	高崎
		前澤	高崎
		前沢北	高崎
		高崎坂下	高崎
		前沢2号	高崎
		高崎2号	高崎
		高崎3号	高崎
		井戸尻	高崎
		向	高崎
		井戸尻2号	高崎
		山茶花の森	高崎
		志引	志引
		舟橋	東田中南
		窪前	志引
		志引南	志引
窪前東	志引		
志引北	志引		
志引中	志引		
市役所前	新田中		
青木沢	旭ヶ岡		
旭ヶ岡	旭ヶ岡		
駅前広場	旭ヶ岡		
中央2丁目ポケットパーク	旭ヶ岡		

表 3.1.5-5(4) 自然との触れ合いの場（都市公園等）

所在市町	区分	名称	所在地
多賀城市	都市公園	留ヶ谷 1 号	留ヶ谷
		留ヶ谷 2 号	向山
		留ヶ谷 3 号	留ヶ谷
		野田館	留ヶ谷
		紅葉山	留ヶ谷
		ベルウッド	塩竈市管理
		伝上山	伝上山
		割山	下馬西
		新田中	新田中
		野田	留ヶ谷
		能ヶ田	下馬西
		東能ヶ田	東能ヶ田
		西能ヶ田	東能ヶ田
		向山	向山
		向山 2 号	向山
		市民プール東の井戸	西能ヶ田
		内手	鶴ヶ谷
		西ノ神	鶴ヶ谷
		多賀城公園	鶴ヶ谷
		丸山	丸山
		新梅の宮	下馬南
		西ノ入	下馬南
		鎌倉	下馬西
		的場	下馬南
		ひまわり	下馬南
		赤坂南	下馬南
		除	下馬西
		台山	下馬東
		新梅の宮 2 号	下馬南
		中下馬	下馬南
		新丸山	笠神西
		笠神 2 号	笠神西
		笠神 3 号	笠神西
		葦畔	笠神東
		天満崎	笠神西
		牛生西部	笠神西
		大松	笠神東
		大松北	笠神東
		花立	笠神西
		葦畔北	笠神東
		天満崎 2 号	笠神西
		貞山	笠神東
		新大松	笠神東
		清水	笠神東
葦畔 3 号	笠神東		
清水 2 号	笠神東		
大代	大代北		
石ヶ森 1 号	大代東		
大代 3 号	大代東		
橋本	大代南		
中峰南	大代南		

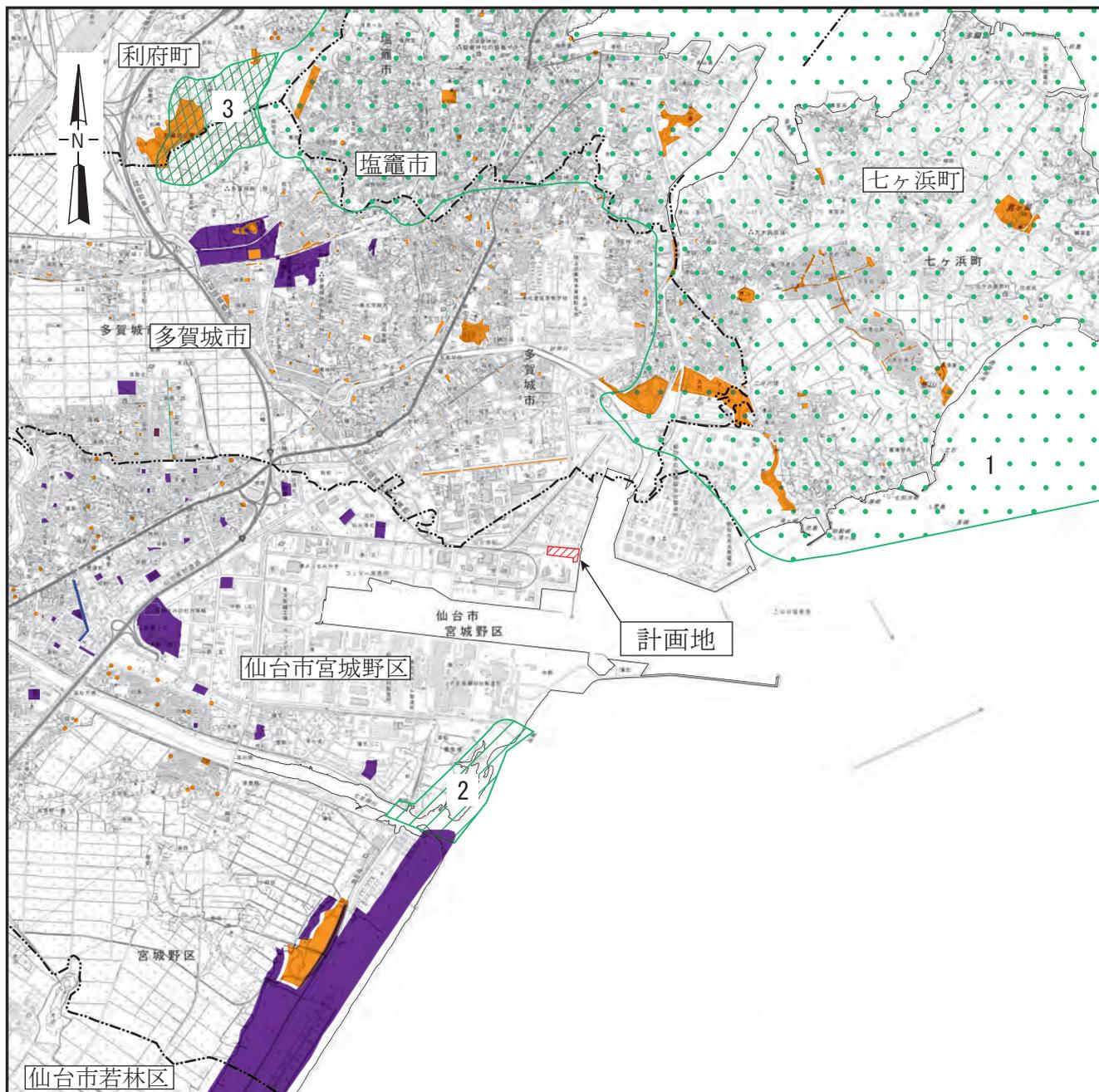
表 3.1.5-5(5) 自然との触れ合いの場（都市公園等）

所在市町	区分	名称	所在地
多賀城市	都市公園	中峰北	大代南
		はしもとつつみ	大代南
		ひめりんご	大代南
		雷神	大代中
		橋本広場	大代南
		千刈田	桜木北
		上屋敷	桜木北
		塩留	桜木北
		塩入	桜木北
		下谷地岸	桜木北
		桜木	桜木中
		上谷地岸	桜木北
		桜木中	桜木中
		上屋敷2号	桜木北
		八幡1号	八幡沖
		八幡2号	八幡沖
		八幡3号	八幡下二
		八幡4号	八幡上一
		宮前	八幡上二
		築道	八幡上二
		築道2号	八幡上二
		都石	八幡上二
		宮前東	八幡上二
		町前	八幡上一
		町前2号	八幡上沖
		明月	桜木南
		中財	桜木東
		明月2号	桜木南
		浮島緑地（北側）	浮島
		浮島緑地（東側）	浮島
		浮島緑地（南側）	浮島
		浮島緑地（神社側）	浮島
		浮島緑地（西沢側）	浮島
新田中緑地	新田中		
八幡通り（緑道）	桜木南・東		
塩竈市	都市公園	佐浦町公園	塩竈市桜ヶ丘
		東玉川公園	塩竈市石堂
		玉川公園	塩竈市母子沢
		中の島公園	塩竈市中の島
		一本松公園	塩竈市貞山通三丁目
		港町公園	塩竈市海岸通
		みのが丘公園	塩竈しみのが丘
		伊保石公園	字伊保石
		加瀬沼公園	県立都市公園
		塩竈港緑地	貞山通三丁目
		千賀の浦緑地	海岸通
		利府町	都市公園
ちびっこ広場 24	加瀬字十三本塚 122-6		
ちびっこ広場 25	加瀬字十三本塚 41-16		
ちびっこ広場 26	加瀬字十三本塚 138-8		
四季の丘 1号	加瀬字十三本塚 167		
四季の丘 2号	加瀬字石切場 34-6		

表 3.1.5-5(6) 自然との触れ合いの場（都市公園等）

所在市町	区分	名称	所在地
七ヶ浜町	都市公園	君ヶ岡公園	西君ヶ岡 1 他 15 筆
		菖蒲田浜海浜公園	菖蒲田浜字長浜 20-1 他 11 筆
		汐見台南 1 号公園	汐見台南一丁目 40
		一本松公園	松ヶ浜字謡 28-1
		弥栄公園	遠山一丁目 15-1 の内 他 1 筆
		野山公園	吉田浜字野山 1-54 他 1 筆
		展望公園	汐見台五丁目 1-106 他 1 筆
		線下公園	汐見台五丁目 1-107 他 1 筆
		うぐいす公園	汐見台六丁目 1-121 の内
		冒険公園	汐見台六丁目 1-121 他 1 筆
		6 丁目公園	汐見台六丁目 2-130
		汐見台南ポケットパーク	汐見台南二丁目 40
		南北軸緑道	汐見台一丁目 2-50 他 12 筆
		3 丁目児童公園緑道 1 号	汐見台三丁目 3-101 他 3 筆
		1 丁目東西緑道	汐見台一丁目 3-47 他 2 筆
		2 丁目東西緑道	汐見台一丁目 1-57 他 4 筆
		5 丁目緑道	汐見台五丁目 1-93 他 5 筆
		6 丁目緑道	汐見台六丁目 2-121 他 5 筆
		汐見台南緑道	汐見台南一丁目 41 他 27 筆
		砂山公園	湊浜字砂山 30-5
		遠山 2 丁目公園	遠山二丁目 48-90
		汐見台夏公園	汐見台南二丁目 11-9 他 1 筆
		汐見台秋公園	汐見台南二丁目 39
		藤棚公園	汐見台五丁目 2-111
		遠山 1 丁目公園	遠山一丁目 213-26
		向山農村公園	菖蒲田浜字堤渕 5
		東宮緑地公園	東宮浜笠岩 16-77
		小豆浜公園	花淵浜金色 17-2
		湊浜二丁目公園	湊浜 2 丁目 10-1
		湊浜緑地公園	湊浜字弁天 1-1 他 15 筆
貞山苑	遠山四丁目 12-33 他 1 筆		
砂山苑	湊浜字新田前 33-4		

「都市公園の概要」（宮城県 HP）  
 「仙台市公園・緑地等配置図」（平成 27 年、仙台市）  
 「多賀城市公園・緑地等管理図」（平成 24 年、多賀城市）  
 「塩竈市地域防災計画 資料編」（平成 26 年、塩竈市）  
 「公園一覧表」（利府町 HP）等より作成



凡 例

- 計画地
- 県立自然公園 (1)
- 県自然環境保全地域 (2)
- 県緑地環境保全地域 (3)
- 都市計画緑地
- 都市計画公園
- 都市公園

「仙台市公園・緑地等配置図」(平成 27 年、仙台市)  
 「多賀城市公園・緑地等管理図」(平成 24 年、多賀城市) 等より作成

注) 図中番号は表3.1.5-4のNo.に対応する。

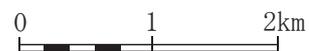


図3.1.5-4 自然との触れ合いの場位置図

### (3) 文化財

調査範囲における指定文化財の分布状況は、表 3.1.5-6 から表 3.1.5-10、位置は図 3.1.5-5 に示すとおりである。

調査範囲においては、国指定文化財が鹽竈神社等の 9 件、県指定文化財が今野家住宅母屋及び中門等の 2 件、市指定文化財が志波彦神社等の 4 件、町指定文化財が下がり松の 1 件、市指定登録有形文化財が丹六園店舗兼主屋の 1 件存在する。

なお、計画地にはこれらの文化財はない。

表 3.1.5-6 指定文化財の状況（国指定）

種類	No.	名称	所在地	指定年月日
建造物	1	鹽竈神社	塩竈市一森山	平成 14 年 12 月
史 跡	2	特別史跡多賀城跡附寺跡	多賀城市市川字五万崎ほか	大正 11 年 10 月
	3	多賀城碑	多賀城市市川字田屋場	平成 10 年 6 月
	4	おくのほそ道の風景地 (壺碑 (つぼの石ぶみ) )	多賀城市市川字田屋場 54 番外 32 筆	平成 26 年 10 月
	5	おくのほそ道の風景地 (末の松山)	多賀城市八幡 2 丁目 294 番地先	平成 26 年 10 月
	6	おくのほそ道の風景地 (興井)	多賀城市八幡 2 丁目 285 番の一部	平成 26 年 10 月
特 別 名 勝	7	特別名勝松島 特別保護区松島	塩竈市、東松島氏、七ヶ浜町、利府町、松島町	昭和 27 年 11 月
天 然 記念物	-	ニホンカモシカ	地域を定めず	昭和 30 年 2 月
	8	鹽竈神社の鹽竈ザクラ	塩竈市一森山	昭和 62 年 12 月

注) No. は図 3.1.5-5 の図中番号に対応する。

〔「宮城県文化財地図」(平成 28 年、宮城県)  
「多賀城市の文化財」(多賀城市 HP)  
「塩竈市の文化財」(平成 17 年、塩竈市) より作成〕

表 3.1.5-7 指定文化財の状況（県指定）

種類	No.	名称	所在地	指定年月日
建造物	1	今野家住宅母屋及び中門	多賀城市高崎一丁目東北歴史博物館	平成 8 年 12 月
天 然 記念物	2	鹽竈神社のタラヨウ	塩竈市一森山	昭和 45 年 10 月

注) No. は図 3.1.5-5 の図中番号に対応する。

〔「宮城県文化財地図」(平成 28 年、宮城県)  
「多賀城市の文化財」(多賀城市 HP) より作成〕

表 3.1.5-8 指定文化財の状況（市指定）

種類	No.	名 称	所在地	指定年月日
建造物	1	志波彦神社	塩竈市一森山 1-1	昭和 38 年 7 月
	2	旧塩竈市公民館	塩竈市本町 8-1	平成 25 年 10 月
史 跡	3	弘安の碑（こうあんのひ）	多賀城市高崎 2 丁目 5	平成 13 年 11 月
	4	伏石	多賀城市市川字坂下 71	昭和 48 年 12 月

注) No. は図 3.1.5-5 の図中番号に対応する。

〔「多賀城市の文化財」(多賀城市 HP)  
「塩竈市の文化財」(塩竈市 HP) より作成〕

表 3.1.5-9 指定文化財の状況（町指定）

種類	No.	名 称	所在地	指定年月日
天 然 記念物	1	下がり松	代ヶ崎浜字細田(亦楽小学校敷地内)	平成 2 年 4 月 1 日

注) No. は図 3.1.5-5 の図中番号に対応する。

〔「七ヶ浜町 HP、利府町 HP」より作成〕

表 3.1.5-10 登録文化財（建造物）の状況（塩竈市指定）

種類	No.	名 称	所在地	指定年月日
建造物	1	丹六園店舗兼主屋	塩竈市宮町	平成 26 年 4 月 25 日

注) No. は図 3.1.5-5 の図中番号に対応する。

〔「塩竈市の文化財」(塩竈市 HP) より作成〕



凡例

▨ 計画地

指定文化財

◎ 国指定 (1~6、8)

▭ 特別名勝松島指定範囲 (7)

■ 特別保護区

● 県指定 (1~2)

○ 市指定 (1~4)

△ 町指定 (1)

登録有形文化財

■ 市指定 (1)

注) 国指定天然記念物ニホンカモシカは、地域の定めがないため未記載。

「宮城県文化財地図」(平成28年、宮城県)  
 「多賀城市の文化財」(多賀城市HP)  
 「塩釜市の文化財」(平成17年、塩釜市)  
 「文化遺産オンライン」(文化庁HP)等より作成

注) 図中番号は表3.1.5-6~表3.1.5-10のNo.に対応する。

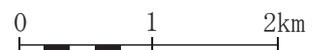


図3.1.5-5 指定文化財・登録文化財位置図

#### (4) 埋蔵文化財包蔵地（遺跡）の状況

調査範囲における埋蔵文化財包蔵地の分布状況は、表 3.1.5-11、位置は図 3.1.5-6 に示すとおりである。調査範囲では、埋蔵文化財包蔵地が 112 ヶ所分布しており、計画地の周辺には、沼向遺跡（遺跡番号 01151）、八幡沖遺跡（遺跡番号 18007）、東原遺跡（遺跡番号 18024）等が存在する。

なお、計画地には埋蔵文化財包蔵地はない。

表 3.1.5-11(1) 埋蔵文化財包蔵地の状況

遺跡番号	遺跡名	所在地	種別	時代
01146	中野高柳遺跡	仙台市宮城野区中野字高柳ほか	屋敷・散布地	平安・中・近世
01148	西原遺跡	仙台市宮城野区蒲生二丁目	散布地	奈良・平安
01149	出花遺跡	仙台市宮城野区出花二丁目	散布地	奈良・平安
01150	遠藤館跡	仙台市宮城野区中野字沼向	城館・屋敷・集落	古墳・中世・近世
01151	沼向遺跡	仙台市宮城野区中野字沼向	古墳・集落・水田	弥生・古墳・平安
01152	竹ノ内遺跡	仙台市宮城野区蒲生字竹ノ内	散布地	平安
01164	牛小舎遺跡	仙台市宮城野区蒲生一丁目	散布地	奈良・平安
01229	和田織部館跡	仙台市宮城野区蒲生一丁目	屋敷	近世
01231	田母神屋敷跡 （二瓶屋敷）	仙台市宮城野区蒲生字鍋沼	屋敷	近世
01296	堰下遺跡	仙台市宮城野区田子字堰下	散布地	平安
01300	福田町遺跡	仙台市宮城野区福田町二丁目	散布地	平安
01301	鶴巻Ⅰ遺跡	仙台市宮城野区鶴巻一丁目	散布地	平安
01302	鶴巻Ⅱ遺跡	仙台市宮城野区鶴巻二丁目	散布地	平安
01304	小原遺跡	仙台市宮城野区福室字小原	散布地	平安
01375	貞山堀	仙台市宮城野区蒲生～若林区荒浜・井土ほか	運河	近世
01409	西光寺板碑群	仙台市宮城野区福室五丁目	板碑群	鎌倉
01487	八鍬八幡神社板碑	仙台市宮城野区高砂 2-18-5	板碑	中世
01488	出花愛宕神社板碑群	仙台市宮城野区出花 1-243	板碑群	中世
01489	出花一丁目 A 板碑群	仙台市宮城野区出花 1-152	板碑群	中世
01490	出花一丁目 B 板碑	仙台市宮城野区出花 1-155	板碑群	中世
01491	中野曲田板碑	仙台市宮城野区中野字曲田 56	板碑	中世
01492	耳取観音堂板碑	仙台市宮城野区蒲生字竹ノ内 31-1	板碑	中世
01493	岡田神明社板碑群	仙台市宮城野区岡田字寺袋浦 47-1	板碑群	中世
01494	福室住吉神社板碑群	仙台市宮城野区福室字平柳 82	板碑群	中世
01539	誓渡寺板碑	仙台市宮城野区中野字阿弥陀堂	板碑	中世
01577	蒲生御蔵跡	仙台市宮城野区蒲生	米蔵	近世
11001	塩釜神社境内遺跡	塩竈市一森山	散布地・製塩	縄文晩
11045	塩釜古館跡	塩竈市旭町	城館	中世
11067	旭町横穴墓群	塩竈市旭町	横穴墓群	奈良?
11075	母子沢遺跡	塩竈市母子沢町	集落	平安
18002	高崎古墳群	多賀城市高崎二丁目	円墳	古墳
18005	特別史跡 多賀城廃寺跡（高崎廃寺跡）	多賀城市高崎一丁目	寺院	奈良・平安
18006	特別史跡 多賀城跡	多賀城市市川浮島	官衙	奈良・平安
18007	八幡沖遺跡	多賀城市宮内一丁目	集落	平安・近世

表 3.1.5-11(2) 埋蔵文化財包蔵地の状況

遺跡番号	遺跡名	所在地	種別	時代
18008	市川橋遺跡	多賀城市市川・浮島・高崎	集落・都市	縄文・弥生・古墳・奈良・平安・中世
18012	新田遺跡	多賀城市新田・山王・南宮	集落・屋敷・水田	縄文・古墳・奈良・平安・中世・近世
18013	山王遺跡	多賀城市山王・南宮・市川	集落・都市・屋敷・水田	弥生・古墳・奈良・平安・中世・近世
18015	大日北遺跡	多賀城市高橋字大日北・高橋四丁目	散布地・墓地・水田	古代・中世・近世
18018	高崎遺跡	多賀城市留ヶ谷・高崎	集落・城館	縄文・古墳・奈良・平安・中世・近世
18020	志引遺跡	多賀城市東田中二丁目	散布地・城館	古代・中世・近世
18023	野田遺跡	多賀城市留ヶ谷二丁目・塩竈市袖野田	集落・城館	古代・中世
18024	東原遺跡	多賀城市栄三丁目	散布地	古代
18025	元舟場遺跡	多賀城市大代一丁目	散布地・集落	古代・中世
18026	西原遺跡	多賀城市大代一丁目	散布地	古代
18028	桜井館跡	多賀城市中央一丁目	城館	中世
18029	矢作ヶ館跡	多賀城市留ヶ谷二丁目・塩竈市袖野田	集落・城館	古代・中世
18032	法性院遺跡	多賀城市浮島字高原	散布地	古代
18033	安楽寺遺跡	多賀城市新田字上・字南安楽寺	寺院？	古代末～中世
18034	御屋敷館跡	多賀城市高崎三丁目	城館	中世
18036	内館館跡	多賀城市南宮	城館	中世
18038	(特別史跡) 柏木遺跡	多賀城市大代5丁目	生産遺跡	縄文・古代
18039	大代遺跡	多賀城市大代5丁目・6丁目	散布地	縄文晩・古代
18041	桜木遺跡	多賀城市桜木2丁目	城館？	不明
18042	高原遺跡	多賀城市浮島字高原	集落	古代・中世
18043	小沢原遺跡	多賀城市浮島二丁目	集落	古代・中世
18044	稻荷殿古墳	多賀城市中央一丁目	円墳	古墳後
18045	六貫田遺跡	多賀城市八幡・東田中・高崎	散布地	古代
18046	櫛形囲貝塚	多賀城市大代六丁目	貝塚	縄文・弥生・古代
18047	留ヶ谷遺跡	多賀城市留ヶ谷一丁目	散布地・城館	古代・中世・近世
18048	金堀貝塚	多賀城市市川字金堀	貝塚	縄文前後
18049	五万崎遺跡	多賀城市市川字五万崎	墓	縄文・弥生・古墳前
18050	田屋場横穴墓群	多賀城市市川字田屋場	横穴墓群	古墳後
18052	貞山堀	多賀城市大代	運河	近世
18053	大日南遺跡	多賀城市高橋四丁目・高橋字大日北	屋敷・集落	平安・中世
20001	林崎貝塚	七ヶ浜町松ヶ浜字新林崎	貝塚・製塩	縄文晩・弥生
20002	二月田貝塚(空墓貝塚)	七ヶ浜町吉田浜字台・二月田・新二月田	集落跡・貝塚・製塩	縄文後・晩・弥生・古代
20003	表浜貝塚	七ヶ浜町花洲浜字表浜一、表浜二	貝塚・製塩	古墳後期・奈良・平安
20004	君ヶ岡貝塚	七ヶ浜町花洲浜字藤ヶ沢	貝塚	縄文前・中
20005	東宮貝塚(鳳壽寺貝塚)	七ヶ浜町東宮浜字寺島	貝塚	縄文後・晩・弥生・平安
20007	阿川沼貝塚	七ヶ浜町菖蒲田浜字和田	貝塚	縄文晩・弥生
20008	吉田浜貝塚	七ヶ浜町吉田浜字前塚寺山	貝塚	縄文早
20010	吉田館跡	七ヶ浜町吉田浜字寺山	城館	中世？
20011	薬師堂横穴墓群	七ヶ浜町湊浜字砂山・船戸	横穴墓群	古墳後
20012	高山横穴墓群	七ヶ浜町花洲浜字浜沼	横穴墓群	古墳後

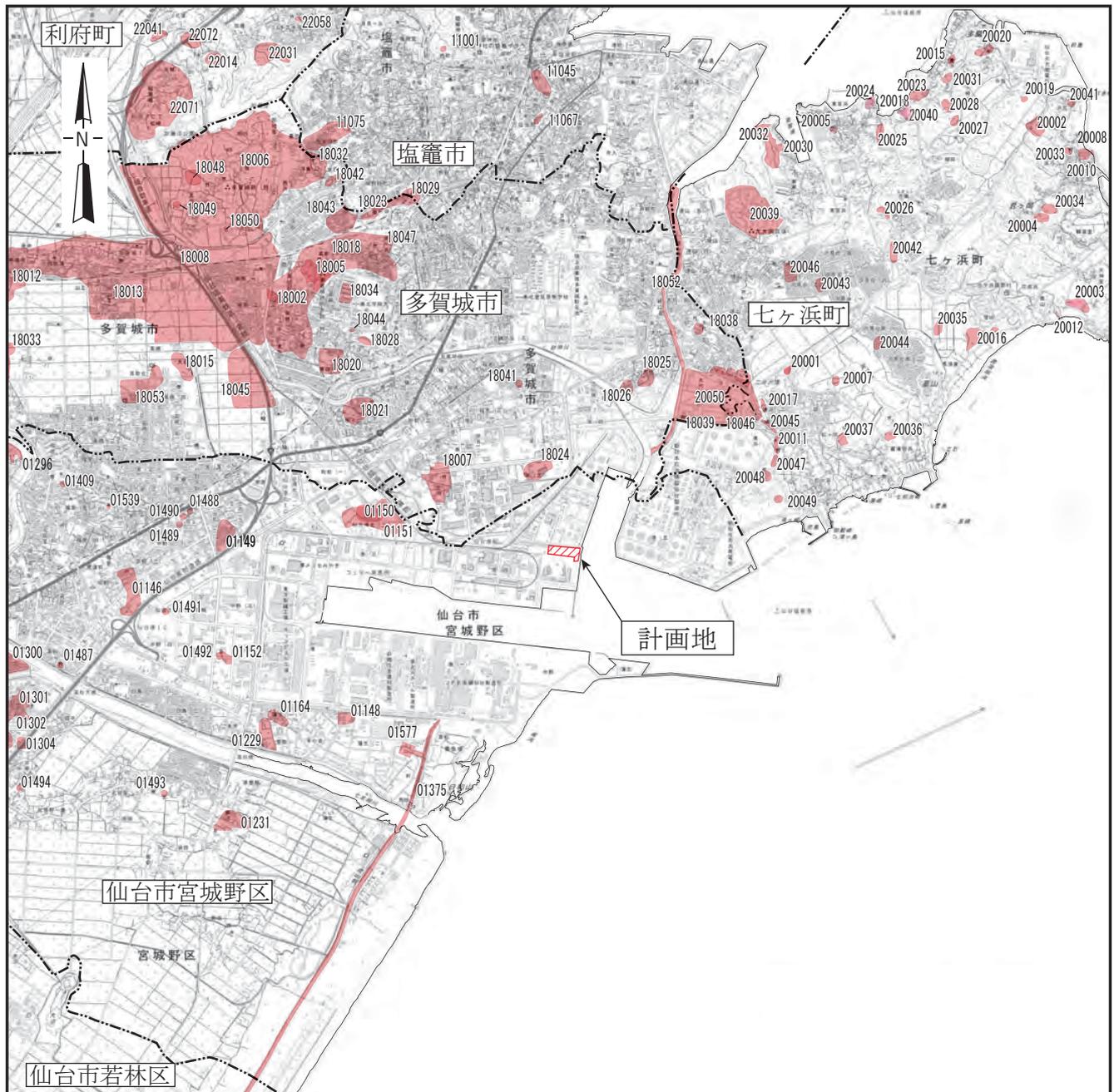
表 3.1.5-11(3) 埋蔵文化財包蔵地の状況

遺跡番号	遺跡名	所在地	種別	時代
20015	清水洞窟遺跡	七ヶ浜町代ヶ崎浜字清水	製塩・墓	弥生・平安
20016	長須賀遺跡	七ヶ浜町花湊浜字長須賀	貝塚・製塩	縄文・古墳後・平安
20017	柵形囲横穴墓群	七ヶ浜町湊浜字柵形	横穴墓群	古墳後
20018	水浜遺跡	七ヶ浜町代ヶ崎浜字水浜	貝塚・製塩	縄文晩・弥生・古代
20019	神明遺跡	七ヶ浜町吉田浜字神明	製塩	古代
20020	影田貝塚	七ヶ浜町代ヶ崎浜字影田	貝塚	平安
20023	土浜B貝塚	七ヶ浜町代ヶ崎浜字土浜	貝塚・製塩	平安
20024	丑山遺跡	七ヶ浜町東宮浜字丑山	製塩	弥生・平安
20025	小友遺跡	七ヶ浜町東宮浜字小友	散布地	弥生・古代
20026	丑谷辺遺跡	七ヶ浜町東宮浜字丑谷辺	製鉄	古代・中世?
20027	沢上貝塚	七ヶ浜町代ヶ崎浜字沢ノ上	貝塚	縄文晩
20028	峯貝塚	七ヶ浜町代ヶ崎浜字峯	散布地・貝塚	縄文晩・古代
20030	小畑貝塚	七ヶ浜町東宮浜字要害	貝塚	縄文晩・弥生・古代
20031	清水貝塚	七ヶ浜町代ヶ崎浜字清水	貝塚	縄文後・古墳・古代
20032	左道遺跡	七ヶ浜町東宮浜字左道	集落跡・貝塚	縄文前・古代
20033	吉田神社遺跡	七ヶ浜町吉田浜字宮前	散布地	古代
20034	藤ヶ沢貝塚	七ヶ浜町花湊浜字藤ヶ沢	貝塚	縄文前・中
20035	東原遺跡	七ヶ浜町菖蒲田浜字東原	散布地	古墳後
20036	諏訪神社前遺跡	七ヶ浜町菖蒲田浜字林合	散布地	縄文晩・古代
20037	笹山貝塚	七ヶ浜町松ヶ浜字笹山	貝塚	縄文晩・弥生
20039	大木城跡	七ヶ浜町東宮浜字東大木	城館	中世
20040	水浜横穴墓	七ヶ浜町東宮浜字水浜	横穴墓	古墳
20041	沢尻貝塚	七ヶ浜町吉田浜字沢尻	貝塚	縄文晩・弥生・平安
20042	下田堤遺跡	七ヶ浜町汐見台7丁目	製鉄	古代・中世?
20043	野山貝塚(鬼ノ神山貝塚)	七ヶ浜町菖蒲田浜字野山	貝塚	縄文晩・弥生・奈良
20044	鬼ノ神山横穴墓群	七ヶ浜町汐見台三丁目	横穴墓群	古墳
20045	砂山横穴墓群	七ヶ浜町湊浜字砂山	横穴墓群	古墳
20046	野山遺跡	七ヶ浜町汐見台三丁目	製塩	縄文晩・弥生
20047	弁天A遺跡	七ヶ浜町湊浜字弁天	散布地	古代
20048	弁天B遺跡	七ヶ浜町湊浜字弁天	散布地	古代
20049	弁天C遺跡	七ヶ浜町湊浜字弁天	散布地	古代
20050	新田前貝塚	七ヶ浜町湊浜字柵形	貝塚	古代
22014	窪遺跡	利府町加瀬字東ヶ窪	散布地	古代
22031	加瀬貝塚	利府町加瀬字岩井堂	貝塚	縄文中・古代
22041	北窪遺跡	利府町加瀬字北窪	散布地	古代
22058	十三本塚遺跡	利府町加瀬字十三本塚	十三塚	—
22071	加瀬遺跡群	利府町加瀬字松崎・稲葉崎・台城・窪ほか	散布地	縄文・古代
22072	天形遺跡	利府町加瀬字天形	散布地	古代

注) 1. 遺跡番号は図 3.1.5-6 の図中番号に対応する。

2. 「?」は伝聞、伝承等による推定、「—」は不明であることを示す。

[「平成 27 年度(2015)版 宮城県遺跡地名表」(平成 28 年、宮城県)より作成]



〔Web版遺跡地図「宮城県遺跡地図情報」（平成28年、宮城県）より作成〕

凡例

-  計画地
-  埋蔵文化財包蔵地

注) 図中番号は表3.1.5-11の遺跡番号に対応する。

0 1 2km

図3.1.5-6 埋蔵文化財包蔵地位置図